



物故者への黙祷



道富雄支部長挨拶



方針案の提起 (藤崎嘉丈)



開会の言葉 (重藤喜彦前事務局長)



司会 (皆川待子女性部)



参加者全員で記念撮影

平成三十年度総会・懇親会成功裏に終わる！

退公連田川市支部

たよ

8月号  
No.1

平成30年

8月25日発行

連絡先

080-5261-3632

藤崎嘉丈





「あばれ太鼓」ドスを効かせて唄う小路先生



「皆の衆」熱く唄う香田先生



班長への感謝状



元気で会えたことに笑顔で乾杯！



「川の流れるように」綺麗に唄う坪根先生



熱演する川崎亭好朝



童心にかえって大きな声で「故郷」の合唱



落語に楽しそうに魅入る参加者

退公連田川市支部

たよ

8月号  
No.2

平成30年  
8月25日発行  
連絡先  
080-5261-3632  
藤崎嘉丈

平成 30 年

9 月 2 9 日発行

連絡先

080-5261-3632

藤崎嘉丈

101 歳 村吉モモエ先生



母と私

母は、田川高等女学校を卒業後東京の共立女子大  
専門課程を経て、福岡住吉精華女子学校を皮切り  
に、田川市郡の中学校の家庭科の教員として教鞭を  
とり、昭和四十四年金川中学校を最後に五十六歳で  
退職。

村吉信行

らなかつたが今では、解る気がします。

母は、裕福な家庭に生まれ育ったが、時代の流れと諸事情で母なりに色んなものを背負って生きて来たと思います。兄弟たちは県外にいたので孝行できない分、たびたび帰省し母を元気づけてくれます。父も九十九歳で天命を全うし、母も長命で今では施設にいます。次男である私が田川に住み、母の身近にいて親孝行ができることは幸せなことです。少しずつ記憶が薄れていく母にこれからも寄り添っていきたいと思います。「母を想う」このような機会を有り難うございました。今後とも宜しくお願いいたします。

米寿を迎えて

香田實

福岡学芸大学を

卒業して大浦小学校（元私立三井田川小  
校第一抗分教場）に赴任した。そこで四  
六年の三年間受け持ち卒業させた。この三  
年間が私の教育理念の原点を形成した。子  
どもたちは全員の親が三井炭鉱で働いてい

残暑お見舞い申し上げます  
先日は先生のお元気なお姿に接し  
とても嬉しく思いました。皆にも写  
真入りハガキを出しました。「ふる  
さと交流館 日王の湯」での再会を検  
討したいと思っています。  
まだまだ暑さが続きそうですの  
で、お体に十分気をつけてお過ごし  
ください！





る子どもたちである。厳しい炭坑労働の中で、多くの子どもたちの心がすき  
んでいた。



私は、そういう子どもたちに活力を持たせるために、「心に太陽を唇に歌」をモットーに学級づくりを始めた。その中で今でも思い出すのは、五年生の音楽の時間に、当時の指導要領にない、世界の名曲や日本民謡などを子どもたちに唄わせたところ、校長から指導を受けたことがある。ところが翌年の指導要領改訂で日本民謡の「ソーラン節」が採用されていた。やはり、私のやったことは間違いではなかったと自負したものである。

その子どもたちは、今現在七十五歳になった。今でも、クラス会を毎年のように開催し招待される。私の生甲斐の一つになっている。その時の、問題児で手を焼いている子どもがいた。

その子は家庭的に恵まれず、私は、独身だったのを宿直当番をかってでて、毎晩一緒に泊まり勉強などを教えた。そうすると周りの教師がびっくりするほどみるみると落ち着きを取り戻した。その子は、クラス会に別府から毎年率先してやってくる。その時に、自然に出てくるのがその当時の学級歌である。そのように歌を通して、昔を懐かしみこれからの人生に活力をもらっていく。その歌の効用は、私が今公民館で主宰している「カラオケ教室」に活かされている。また、デイケアでのカラオケも私の楽しみの一つである。

それからその当時の子どもたちの生活を「炭坑の子」という題でシナリオを創り応募したところ、入選して、映画化された。十六mmフィルムで田川市も、角銅教育長時代に当時百万円で購入されたと聞いている。

しかし、その現物が不明になっている。モデルになった子どもたちは観てないので是非探し出して見せたいと思っている。最後に、今の教育界は、とても厳しく困難なことも多いと思いますがどうか頑張って未来に展望の持てる子どもを育ててもらいたいと強く願っている。有難うございました

お元気ですか！

先日、先生の思い出である「ふるさと交流館白王の湯」での再会を具体化したいと思っています。下見に行きましたが、風情ある湯場ですね。今回は、近場の生徒達の少人数となると思っています。10月の17日～24日間の平日が良いと思っています。ハガキを見られたら、速やかにご検討の上お電話ください。まだまだ暑さが続きそうですので、お体に十分気をつけてお過ごしください！



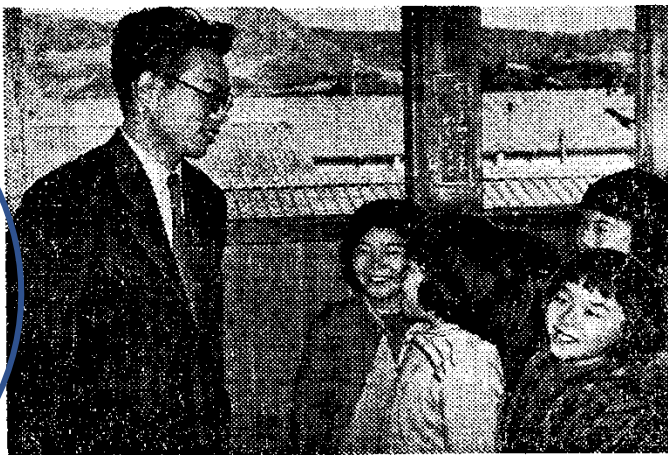
# 東映で映画化決る

ヤママの子の悲しみと喜びの記録

田川、香田 先生の脚本 「ボタ山の見える学校」

- ☆ この夏、映画館が用いる東映映画のプロット（筋書）を募集した際、ヤママの小学校の青年教師の赤塚先生が応募した「ボタ山の見える学校」が入選した。東映では、山
- ☆ ひこ学校」にも劣らぬこの感動なヤママに目を付け、五巻にまとめて映画化するごことになり、近く専属の映画脚本家清水信次氏が原作者と打合せのためにヤママを訪れる。

入選者は田川市西区大浦小四年三 歳時迄、二年間引続いて受け持つ組担当の香田先生也。作品は たクラスをキルに、原稿用紙三 先生が二十七年暮から三十年の卒 十五枚にまとめたもの。



香田先生と生徒たち、窓の向うにボタ山が見えている

「九州の小豆な炭鉱町。貧しい小学校の破れ窓からヒラミッド型のボタ山が見える」という香田先生は、ハナ汁たらしの子供たちでハチの巣をついたまま六年のある教室を学校出たての香田先生が担任する。先生はなにやも生徒たちの健康な笑いに力づけられる。しかし間もなくこの小さな社会にも炭界不況が大きな暗い陰を落している。ここに気が始める。学級委員で無口な平谷良子は毎日昼食時間になると教室を出て行く。弁当がないのだ。母親が乳のみ児を抱え、ニコヨンに出ているのだ。先生は弁当を二つ持って登校する。いつも学校をサボって魚釣りやクヌ拾いはかりしている田島浅次。先生はおどおどするこの子に魚釣りを教わりながら次第に相手の心をほくし

「一度カチンと握りしめれば、そこには無様に美しい光が輝き、たくましい力が埋蔵されているのだ」若い先生が最後までそう信じて疑わなかったところが作品の骨子だ。

先生はこの作品を今年五月、十日間かかって書き上げた。手厚ルになった大浦小学校は生徒八百人のほとんどが炭住の子弟という完全な「ヤママ」の学校だが、大手筋の三井一坑関係なので中小鉱炭住ほどの悲惨さはなく、作中人物の脚色にはかなり骨を折ったといふ。

楽しい修学旅行が近づいた時、破綻事故で田島の父親が死ぬ。好きな魚釣りもやめ、うって塗って真面目になった田島を先生はどついても修学旅行に連れて行こうと決心する。旅行に行けない生徒は他に七、八人。先生は賛金作りで生徒と一緒に毎日ボタ山で石炭を拾う。一人の生徒がボタでケガをするなどの事故も起るが、植島先生の努力で修学旅行にはクラス全部がそろい、楽しい「合唱」を乗せて汽車は出発する」というところで物語は終る。

もちろんほかにも色んな子供たちが登場する。貧しいせいか皆心がやさんでいる。しかしこの若い先生は、失われた鯨豚のような炭鉱地帯の子供たちから美しい魂を引き出そうと一人々々に鞭で当り行なう。

「ボタ山の見える学校」のモデルとなった子どもたち！右の新聞に掲載されているかわいい子どもたちが、もう75歳になりました。今でも毎年のように「香田先生を囲む会」が開催されている。昨年の料亭「よしずやで」開催された時の記念写真。今年は、金田の日王の湯で計画されている。



「香田先生を囲む会」

平成29年11月16日

於：田川伊田 よしずや

当時の新聞記事(25歳の香田先生と可愛い子どもたち)映画館や公民館で同和教育の一環として上映会がされた。





林 正昭先生



酒井 淳子先生



加治邦秀先生



緒方秀子先生（ご主人代理）



米寿 入山節子先生

### 米寿を迎えて

### 入山節子

昭和二十四年代用教員として、大藪小学校に採用された。その時、六ヶ月間学芸大学で講習を受けて教員の免許を取った。その後、鎮西・田川・弓削田小学校を経て、昭和三十八年、夫が大牟田に転勤になったので、角銅教育長と組合の委員長をしていた小路先生のお力で、大牟田の天道小学校に移ることができた。その後不知火小学校・三池郡の小学校と転勤し白川小学校を最後に定年退職して田川に帰ってきた。教員生活の中で、思い出に残っているのが、鎮西小学校の時に、右も左もわからない中で、岡部先生が親身になってくれたことを有難く思っている。

それから大牟田の天道小学校では、三井三池炭鉱の大きな労働争議の後、第一組合・第二組合というものに別れ、子どもどうしや親どうしがいがみあい、教育活動にも支障が出て困ったことが今でも強烈に残っている。その中で、「差別がなく、仲良く素直な子どもたち」というスローガンで取り組んできた。

後輩に送る言葉として、今は、大変な時期だと思うが、頑張ってほしい。

## 長い間班長お疲れさんでした。

しました。）

（総会に参加されなかった方へ訪問

### 香田先生から事務局へ お礼のハガキが届きました

残日お見舞いいたさす  
やと九角にのりてホッと思ひ  
昨日の夜は西平松公民館で  
クラス会同好会ありました  
その会を先生から送り頂いた  
お礼のハガキを見せてもらいました  
みなさん大喜びでみんなさあ  
みらいの方向をみれば全部  
顔見知りの方ばかりと歓声  
入るまで入るまで  
香田先生事務局長さんにはいろいろと  
お礼のハガキを深く感謝しお礼を  
申します  
香田

退公連田川市支部

たよひ

10月  
号

平成30年

10月31日発行

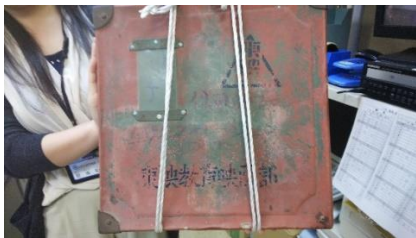
連絡先

080-5261-3632

藤崎嘉丈

やま

炭坑の子の16mmフィルム見つかる！



最初、弓削田隣保館にいか行きましたら、資料はありましたが、映像はありませんでした。吉柳教育長にお願いしたところ、各部署で探して頂き最終的に石炭資料博物館に、あることが分かりました。写真は、学芸員の朝鳥さんが持っているのが16mmフィルムの現物です。

署名有難うございました、武田議員事務所で陳情してきました。



写真は、十月三十日に事務所の矢野崇志秘書に道支部長が要望書と六十五名分の署名簿を渡しているところです。矢野秘書も退職公務員連盟のことは、ご存知でした。ただ、詳しい歴史などは、あまり承知していないということでしたので、少し発足当時のことを話しました。退公連の要望書はしっかりと武田議員に伝えることを約束され、今後の退公連が発展されますようにという激励を受けました。

## 訃報のお知らせ

八月二十四に木村和幸先生宅を訪問した時、奥様の介護で毎日が大変だとおっしゃっていました。医者から余命五年と宣告を受けてそれを奥様も受け入れ、二人で残された命を大切に生きていくという壮絶な毎日をご過ごしているという事を聞き、胸が熱くなるのを覚えています。

あれから、二ヶ月後の十月二十二日に急逝されたと連絡がありました。私には、返す言葉がありません。

お通夜の中で、この日が来ることは、覚悟していました。心が折れそうになった時、子どもたちや教え子たちの顔が浮かび、こんな私でいいのかと自問しながら二人で生きて来た。という言葉が今でも私の胸に突き刺さって離れません。和幸先生、お寂しいでしょうが奥様の分まで長生きして下さい。

最後に、八十六歳の生涯を終えられた奥様「眞砂子様」のご冥福を心からお祈り申し上げます

台掌



退公連田川市支部

たよひ

11 月  
号

平成 30 年  
12 月 9 日発行  
連絡先  
080-5261-3632  
藤崎嘉丈

私の人生を振り返って

岡部滋子先生（大正十二年八月四日生 九十六歳）



旧姓が乙藤で父が小学校の校長先生で母も小倉師範を出て教師であった。兄弟は私が長姉で下に弟が三人いた。女の子一人ということ、両親から特に可愛がられた記憶がある。

両親は共稼ぎであったけれども、かぎっ子でなく祖父に育てられた。暮らしも不自由なく家には、女中さんがいた。私は、美容師になりたかったけれども、父母に、先生になりなさいと言われ先生の道に進んだ。

家は、中津原にあり勾金尋常小学校に一時間もかけて今のように舗装された道でなく山の中を通った。その後、後藤寺にある、田川高等学校を（現西田川高等学校）卒業した。

小学校の先生になるために、小倉師範学校で試験を受け、昭和十五年二月に教員免許を取得した。

昭和十五年四月から鎮西小学校に新規採用された。鎮西小学校は長かった。その後大藪小学校、田川小学校、大浦小学校を最後に、昭和五十六年三月に退職した。勸奨退職を受け五十六歳で学校を後にした。

教師生活の中で一番思い出に残っていることは、終戦のころ鎮西小学校で五・六年生を持った時、吉永先生が男子学級・下山先生が女子学級、私が、男女学級を持った時、十五人全員が旧制中学校に合格したことである。炭鉱閉山のころ、学校の様子は仕事場がなくて、多くの子ども達が転校していった。残った子どもたちは、生活が厳しい子どもが増え生活保護を受ける家庭が増えた。しかし、子どもが荒れるということとはなかった。



三十六年間教師生活をして、私を慕って、クラス会をずっと開いてくれることが教師冥利に尽きることである。今から、三年前にも、大藪小学校で三・四年生を受け持った子どもが、私のところを訪ねて愛知県から会いに来た。その子は六十五歳になり年金生活を過ごしているということである。

私は、二十四歳の時結婚して、夫が国立病院の薬剤師をしていたので、転勤が多くなり、子どもたちと家を守って暮らす時間が多かった。子ども達が自立し夫が亡くなった時から、独り暮らしを続けてきた。しかし、体調を悪くして、救急車で糸田病院に運ばれ入院することになった。そのことをきっかけに、今の施設に入るようになった。

施設では、私が一番年上で、以前カラオケ教室で福波先生から二十年間習った。

施設でも、カラオケの時間が一番好きである。そのほか、積極的に皆と活動している。今の、生活は楽しい。絵をかくのは、苦手であるが、計算問題などは、得意である。学校に行っていないので計算ができない入所者もいる。

今現在数えで九十七歳、後二年もすると退職公務員連盟から白寿のお祝いに祝詞と記念品がもらえる。あと四年の百歳までは元気でいたいと思っている。

退公連に対しては、過去白鳥社宅で世話人がいた。しかし、世話(班長)をしている人が亡くなって退公連の連絡が途絶えた。世話をしていく人がいないと退公連が成り立たないと思う。

#### 編集後記

岡部先生は、この施設の中で一番年上であるが、皆さんを引っ張っていくリーダーとして楽しく活動しておられることが感じられた。ただ、外出するときは、付き添いがいないと外出できないという制約があり、退公連の総会には、昨年までは鷹羽会館に出席していたけれども、今年からは参加が危ぶまれる。あれだけ頭脳明晰でありながら、参加できないことが残念でならない。それから、弟の英一さんが私と一緒に金川中学校でお世話になった、益美先生のご主人であることを初めて知りました。

最後に、先生の目標である百歳まで健康で楽しく過ごせますよう皆さんで応援したいと思います。

## 私の人生を振り返って

小路正憲（大正十三年二月六日 九十四歳）

小さい頃は、ガキ大将だったので話すことは特にないが、しかし、学校の担任によって大きく影響を受けた。特に影響を受けたのは、伊田小学校五年生の時の担任の加治先生である。師範学校を卒業したての若い先生で、独身なので、所持持ちの先生の代わりにも宿直当番をしていた。先生は、書道の好きな五・六人の生徒に声をかけ書道を教えてくれた。加治先生が声をかけてくれるのが楽しみで習字を習っていた。伊田小学校は、五年生が五クラスあった。一クラス五・六十人おり、私は男女組、河角君は男子組だった。その中で、私の男女組で中学校へ行くのは、三・四人ぐらいだった。平均すると各



クラス十人ぐらいしか進学しなかった。多くの同級生は、高等二年を経て農林高校か就職をしていった。

六年になると、体育の好きな巳年後先生が担任で、ドッジボールや跳び箱や鉄棒の時間が多かった。音楽の授業は受けた記憶がない。今、考えてみたら担任の個性や指導の仕方に大きく影響を受けてきた。

中学校になって夏休みには、母の実家である中津の山国川で川魚をとったりして遊んでいた。それで中学校になって水泳部に入って頑張っていたけれども顧問の先生から「お前の腕がもう一寸長かったらなあ」と言われ悔しくなり水泳部をやめた。その後、川崎の友達からサッカーに入らないかと誘われ、その後サッカーばかりしていた。

それから、思想的に影響を受けたのが中学五年生の時の歴史の石坂先生である。石坂先生は、広島高等師範を出て、サッカー部の先輩たちが、石坂先生の歴史は面白いということを知っていた。先生は、歴史は科学的な学問である。物語や俗説を根拠にしたものであってはならない。しかし、教科書に書かれている歴史は、科学的な根拠より日本書紀などに書かれている神話や物語によってつくられた天皇を中心とした歴史である。

戦争の足音が聞こえている中、教科書を批判することは大変なことである。周りの教員も何も言わなかったことも驚きである。しかし、石坂先生の教えは、私に大きな



影響を与えた。

中学校五年生の夏休みの終わりに、九大病院に長年入院していた母が亡くなった。経済的に苦しかった私は、学費の足りない全寮制で毎月二十五円手当をくれる小倉師範学校（入学時に福岡第二師範学校と改称）を選んだ。

入学した時の十二月八日の真珠湾攻撃によって、太平洋戦争が開戦となり日増しに戦火が激しくなっていた。

それまで、学生は徴兵猶予を受けていたが本科三年生の時、修学年限が半年短縮された。医学部と理工学部だけは、修学が続けられた。その以外の学科の学生は全員兵役につくことになった。海軍の予備士官学校・陸軍の飛行学校等に志願した学生は十月一日にそれぞれ入学した。各大学では志願して出征していく学生を送る壮行会が行なわれていた。

小倉師範も九月三十日に小倉駅（旧小倉駅の正面、現在の西小倉駅の東側にあった。）その駅前広場で壮行会を行った。

小倉邦夫学長の挨拶のあと在校生を代表して私が壮行の辞を述べた。「皇国護持の大任につき悠久の大義に生きよ！我らもまた兄等の後に続き悠久の大義に生きん」と述べたことを今でもハッキリと覚えている。

私は、目が悪いから軍隊に行かなくていいだろうと思っていたが、一ヶ月遅れで召集令状が来た。福岡百四十六部隊に配属された。十日ぐらい居た時に、将校から呼ばれて「君は、学校に行って陸軍の将校になるつもりはあるか」と言われ現役にはならないだろうと思っていたけれども、「はい」と答えた。

そして、東京の中野にある陸軍通信学校に行くことになった。一週間ぐらいそこにおいて見習士官の任務をしたあと、幌をかぶせたトラックに乗せられ連れていかれた。目が覚めると目の前に富士山があった。そこで実践訓練を受けた。武士道とは「死ぬことを見つけたら」という、葉隠れを中心とした杉本中佐の大義というテキストを中心に精神教育を受けた。

そのあと福岡の平和台付近だったと思うが、九州防衛のための軍団に就き、情報部の少尉として務めた。そこは、アメリカ軍が上陸するだろうということ想定した作戦司令部である。

六月十九日の福岡大空襲で福岡市内がすべて焼け野原となった。その中で、御真影・軍旗・兵員名簿だけは焼けないように必死に守った。

しかし、八月十五日の玉音放送を聞き日本は負けたという事を知った。

八月の末、奉焼式と銘打って、福岡大空襲の時に必死に守った御真影・軍旗・兵員名簿などがアメリカ軍の手に渡らないように、自らの手で焼いた。それを、将校以下

全員が隊列を組み見守った。目の前で焼けていく軍旗や御真影を見ながら何故か、涙が訳もなく流れ頬を伝わっていたのを覚えている。榮外練兵場の所から、現在の福岡美術館のある所まで石垣の上の夾竹桃が一文字に並んで咲いていたのだけが目に焼き付いている。

九月一日に諫早に沖繩で戦った「赤い矢の部隊（騎兵隊）」が上陸し小倉造兵廠を占拠するとの連絡があった。案の定、赤い矢の部隊は、二人ずつジープに乗り小倉造兵廠を占拠した。

どこから出た命令かわからないが、私は、下士官と兵二十名をもって小倉造兵廠東門付近の警備をするようにとの、命を受けて班を組織して小倉に回った。二十日ぐらい小倉造兵廠の倉庫の警備をしたが、情勢が全く分からないし何の連絡もないので、私は、部隊を解散することにした。

昭和二十一年の九月に川崎小学校に復員した。四月から、学級はスタートしている。その中で、学校長が五年生の優秀な生徒を集めて英才教育したいからあなたに来てもらったといわれた。私は、「スタートしているクラスから引き抜いてクラスをつくることはできません。むしろ、私は、学校に来ていない生徒がいるはずだから、そういう子どもを集めてください」と言って学級開きをした。担任の先生も名前だけ見たことのない生徒ばかりだった

学級らしくできたのは、三か月ぐらいだった。

そこで、東川崎の小炭坑（コヤマ）の社宅を借りて、ミカン箱を机がわりにして毛布一枚をもって自炊をした。子ども達は顔を見せるが寄り付かなかった。夏休みになつて、子ども達の親が働いている、コヤマに入つて保護者と一緒に炭堀りすみほをした。そうすると、保護者からも少しずつ信頼をされるようになり、子ども達も寄り付くようになってきた。しかし、外にある風呂に入るのが一番苦労した。

翌年、新制中学校が発足し後藤寺中学校は、後藤寺小学校の講堂の下と起行側（後藤寺線の貨物駅）の二棟を間借りして発足した。校長は寺岡校長だった。校長から「三年生の歴史は、小路が持ちなさい。」と顔を見るなり言われた。私は、「ハイ」と答えただけだった。

三年生と言っても、初めての教科書で、どこも墨を塗っていて教えるところはなかった。その時、中学校五年生の石坂先生の授業を思い出した。私の当時の授業は、先生の請け売りだったのを覚えている。そのころ、組合結成の準備会に参加するようになり福岡に行くことが多くなった。

昭和二十一年県の中学校教組の初代組織部長になり、多くの教職員が組合に結集す



ることに力を注いだ。後藤寺中学校には、籍を置いていたが、県の事務局のある馬出小学校に通い、学校にはあまり顔を出せない日が多かった。

その時の運動方針は、終戦直後、生活の厳しい中で「給料を上げて飯を食わせる」という生活闘争が中心であった。翌年、中央に出て日教組の青年部長を六年間兼任するようになる。その後、日教組共闘・国際部長をした。

昭和三十年日教組の専従を降りて、後藤寺中学校に帰ってきた。そして、三年間田川中学校で久方ぶりの教鞭をとる。

昭和三十四年田川市支部長になる。その時、勤評闘争の激しい時代でありストライキが決行されることが考えられた。私は独り身だからいいが、角銅先生は家庭を持っているので処分を受けたら困るだろうということで立候補を辞めさせて、自分が立つた。案の定一日休暇闘争が決行され、処分を受ける。組合員脱退した先生も休暇闘争に参加し、田川市は、百パーセントの結集率だった。

田川地区労議長を二・三年ぐらいたった後、昭和四十年、異例ともいえる、後藤寺中学校の教頭に発令された。地区労の議長から管理職になったことに多くの教員がびっくりしていた。

その年、坂田市長の紹介で今の妻と結婚した。四年後、大浦小の校長三年、伊田小の校長四年、鎮西小の校長一年、後藤寺中学校で校長五年して定年退職をした。

その中で、県の校長会の同推配置校の会長を長年してきた。誰もなり手がいないということ、自分のところに役職が回ってきた。その時、日の丸君が代問題で、同推の会との懇談会（座長が香山先生）で厳しく追及されたことを覚えている。

私は「私の同級生が特攻隊で命を失ったことを思うと、日の丸の掲揚や君が代を歌わせることはできません。それで悪かったら、いつでも校長を辞めさせて下さい。」と突っぱねた。しかし、県下で日の丸掲揚や君が代斉唱をしなかった学校は、私の学校だけだった。それがあから同推配置校の会長にはならんはずだと思った。

私が、後輩の先生方に強く言いたいのは、いつも自分の信念をもって教育に当たってもらいたいという事である。

今の生活について、誰でもそうだけれども、年金しか頼るものがない。年金生活者が普通に生活できるようにしてもらいたい。幸か不幸か、妻はがんを患っているにもかかわらず、自分の世話をしてくれる。妻には、感謝している。今の、施設でいいところは、夫婦で生活できるということ。また、私用がある時自由に出入りできることである。

退職公務員連盟については、行橋市支部では国鉄職員も入っている。田川市支部は、教職ばかりになっているが、もつと会員を増やさなければいけない。そして、自分た

ちの組織に積極的に参加してお互いに助け合って一緒に頑張りみんなの力で、生活を守っていくことが大切である。

最後に、私の人生を振り返ったときに、昭和十九年九月三十日の壮行会で学長の挨拶の後、在校生を代表して壮行の辞を述べた。その小倉駅で出陣式をした時のことがいつまでも忘れられない。

終戦を迎え、夏の暑い日に師範学校の恩師の白土先生のお供をして、戦場で散った仲間の仏様参りをした。その時の親御さんたちの苦渋に満ちた顔を見て、生き残った者としてこれからどう生きればいいのかということが頭から離れられない。私の人生の原点は、そこを外しては考えられない。現在、田川市政功労者会相談役として今も闘い続けている。

## 編集後記

小路先生の話を知ると、大正・昭和の激動の時代をまさに疾風怒濤のように駆け抜け、一時代を築き上げた生き証人であることを改めて思い知らされました。

小学校時代の習字や体育での大車輪。中学校五年生の時に、教えられた歴史観そして、中津の山国川で育てられた自然観。目が悪いことで同級生から兵役が遅くなったこと、しかしその兵役の中身が情報部（スパイ）であった。小路先生の戦争体験の中で、私は、八月十五日の玉音放送で終結したものと思っていたが、そうではなく、その後も国内で国を守るために兵隊としての動きがあったという事を聞かされ、私の認識不足を痛感させられた。

教職についての生活を守る闘争（日教組運動）そして、田川地区労議長のと異色の管理職登用など話せば語り切れないものがあり、その中には、表に出せないことや、いろんな場面での武勇伝などが隠されていると思います。

しかし、今、奥様と一緒に静かに施設で余生を送られている。男性の会員の中で最高齢です。奥様も、病氣と闘いながらちぎり絵の講師として田川市に貢献しています。先生の話と奥様のことをみて、小路先生の若き日の激しいエネルギーと奥様のちぎり絵をする静けさが、すごくマッチした、ご夫妻であることを思い知らされました。小路先生の力強い「あばれ太鼓」をまた来年も聞かせて下さい。

## 追記

終戦後の混乱した中、小路先生が、日教組運動の中で、生活を守る闘争に加わったように、日本退職公務員連盟も終戦後の混乱の中、戦死者への遺族年金や帰還兵の傷病手当などの確立と公務員の年金の確立を目指した。まさに、日教組運動と軌を一にした生活闘争を始めていることが何か人生の運命的なものを感じてならない。



それから、新制中学校が発足した時、大浦小学校には炭坑の学校だから子どもをやらないう事、保護者から上がりそれを説得するために小路先生が大浦小学校の校長になったことも初めて聞くことでした。

また、先生の今までを振り返る聞き取りに対して、四日間も付き合ってくれたことに対して感謝申し上げます。先生は、自分の今までの軌跡を生き生きと語ってくれたことが印象的でした。まだまだ話したりないとは思いますが、後輩の先生方へそのほとぼるエネルギーを伝えることが出来れば幸いです。有難うございました。

退公連田川市支部

たより

1月号

平成 31 年  
2 月 2 日発行  
連絡先  
080-5261-3632  
藤崎嘉丈

## 年頭のあいさつ

会員の皆様、明けましておめでとうございます。昨年は、記録的な猛暑に見舞われ大変な思いをされたことと思います。ところが今年になつて一転、例年になく暖かな正月となり、穏やかな日々を送られていることと推察いたします。

平成も四月いっぱい終わります。次がどんな年号になるのか、わかりませんがこの時代に生きたものとして何か新しいことが出来たらいいと思っています。

幸い、事務局長が若い藤崎嘉丈に代わりました。また、班長さんたちも若い方に全員バトンタッチしました。女性部活動も頑張っています。

今年度は、総会を充実させ、今まで以上の会員の皆様の参加を頂けるようなものにしたと考えています。

また、班員相互の連携や親睦の図れる活動を目指したいと思えます。しかし、課題も山積しています。新しい会員の獲得です。

高齢化が進み、お亡くなりになったり、施設に入所されたりして会員数が減少しています。私たちの公務員連盟は、全国的組織です。他の公務員の入会を図ることも急務です。田川市支部は、現在元教員で構成され他の公務員はいません。

昨年度は、二名の入会がありました。元教員の管理職でした。退職公務員連盟田川市支部の活性化のために、新会員の獲得・総会の充実・班活動の活性化・女性部活動の充実などを頑張りますので皆様の協力を宜しく願います。

## 訃報のお知らせ

井上剛二先生が、市立病院で通院をして闘病生活を送っていましたが、平成三〇年九月七日九十一歳で家族に看取られながら、他界されました。喪主は、甥の国松さんが（養子）執り行いました。

村吉モモエ先生が、暖家の丘で過ごしていましたが、

平成三〇年十一月十五日老衰のため一〇一歳の天寿を家族に看取られながら全う致しました。

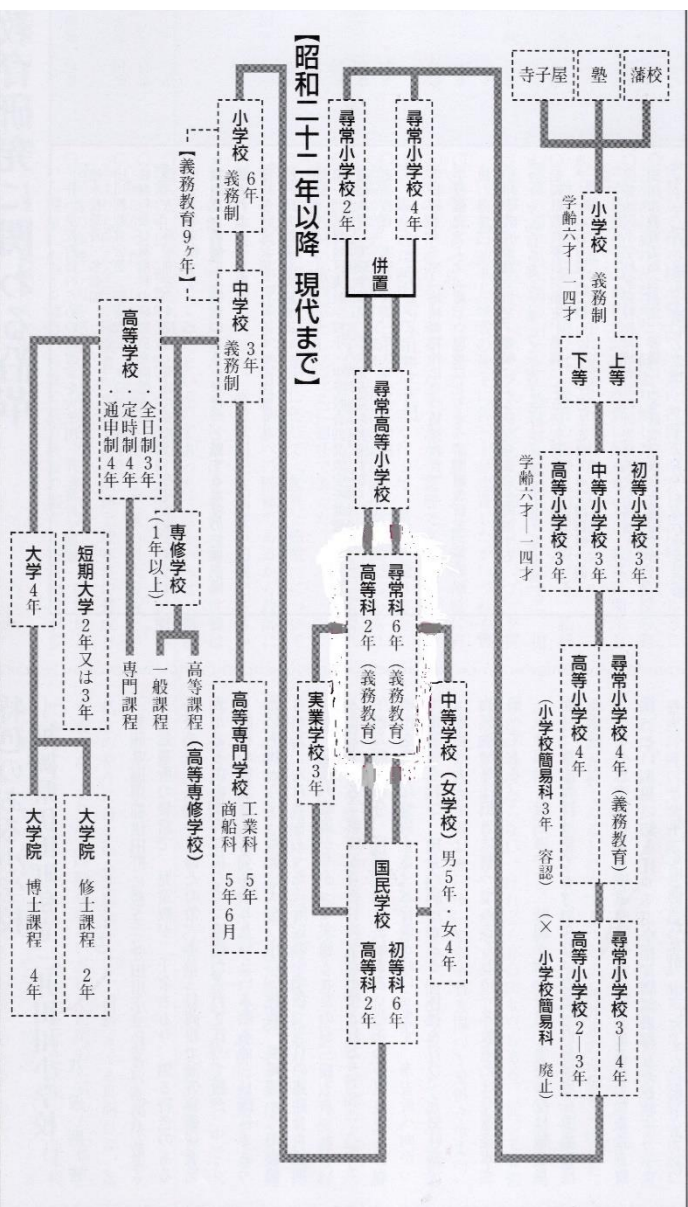
会員一同お二人の御冥福をお祈り申し上げます。

合掌

夏知識

## 田川市の教育制度の普及と発展

### 学校教育の系譜図



明治五年に学制発布が発布されたが、明治十年までは、就学率が低く児童生徒数が少ないために、施設も授業の実態もおおむね旧来の寺子屋の域を出ることがなかった。明治十九年小学校令以後の課題は、各村とも就学率の向上とともに、児童生徒数に対応して近代的な学校校舎を整備することにあった。

この当時田川市内に所在した小学校は、猪膝・金国に猪膝小学校・糸に糸小学校・弓削田に弓削田小学校・糶に糶小学校・夏吉に夏吉小学校・伊田に伊田小学校・伊加





第19図 安蘇 健太郎  
(弓削田尋常小学校初代校長)

利に伊加利小学校・の各校である。

小学校令発令に伴い、各小学校は、尋常小学校に改称された。しかし、猪国・伊加利両校は、簡易小学校と改称し、夏吉小学校は糶小学校に合併した。

これらの、小学校の中で校長をおいたのは、福岡師範学校を卒業した安蘇健太郎が初代校長に任命された弓削田尋常小学校だけである。弓削田村が郡の中央部での大村であり児童生徒数の増加も著しかった。

明治二十一年当時の設置学校①弓削田尋常小学校②猪位金尋常小学校③奈良尋常小学校④伊田尋常小学校(南部)⑤金川尋常小学校  
明治三十三年・・・子守単学級を設置して弟・妹をおんぶして勉強をした。



第27図 運動会一金川小学校(日高 国恵氏 提供)



第23図 伊田尋常小学校(林田・波多野氏 提供)



第22図 奈良尋常小学校



昭和八年当時の新築の奈良高等尋常小学校

校舎をつないでいた渡り廊下

←

←

明治二十八年 田川採炭抗教育所開設当初三名↓翌年九十名

明治四十一年 三井の社有地二千十八坪に三井田川尋常小学校が竣工された当時は「貝島大之浦の小学校とともに炭山教育界一对の壮観」と称されたものである。

三井田川尋常小学校第一抗分教場



三井田川尋常小学校講堂



三井田川尋常小学校本校



明治末の田川郡の学校と児童生徒数

	学校数	児童数	正教員	尋正	准代助教諭	教育費
尋常科	27	16,795	79	100	116	104,587円
高等科	4	1,187	22		7	13,731
准教員養成所	1	101	2		1	1,794
技芸女学校	1	128	4		2	3,176
農村学校	1	117	5		2	5,525

大正7年の田川市の小学校

学校名	学級数	児童数	現校名
伊田尋常高等小学校	20	1,181	鎮西小
弓削田尋常高等小学校	16	945	弓削田小
金川尋常高等小学校	14	825	金川小
猪位金尋常高等小学校	9	560	猪位金小
奈良尋常小学校	22	1,395	後藤寺小
私立三井田川尋常小学校	25	1,777	田川小

大正七年の現田川市にあった町村立・私立小学校の学級数・児童数である。昭和の初めまで、児童生徒数は増え続け、二部授業を実施していた。

三井田川尋常小学校も、大正八年度に飽和点に達したので、後藤寺町の第一抗・第二抗の鉱夫倶楽部を教室に仕切って分教場を開設した。

その時の、第一抗分教場が現在の大浦小学校・第二抗分教場が現在の大藪小学校である。五年生になったら本校で学ぶ。

戦時下の学校体制



教育勅語

朕惟フニ我カ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ我カ臣民克ク志ニ克ク孝ニ徳兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ國體ノ精華ニシテ教育ノ淵源亦實ニ此ニ存ス爾臣民父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友相信シ恭儉己ヲ持シ博愛衆ニ及ボシ學ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ知能ヲ啓發シ徳益ヲ成就シ進テ公益ヲ廣メ世務ヲ開キ常ニ國憲ヲ重シ國法ニ違ヒ一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ是ノ如キハ獨リ朕力忠良ノ臣民タルノミナラス又以テ爾祖先ノ遺訓ニシテ子孫臣民ノ俱ニ遵守スヘキ所之ヲ古今ニ通シテ調ラス之ヲ中外ニ施シテ恃ラス朕爾臣民ト俱ニ拳々服膺シテ威其徳ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ

明治二十三年十月三十日  
御名 御璽

昭和十二年

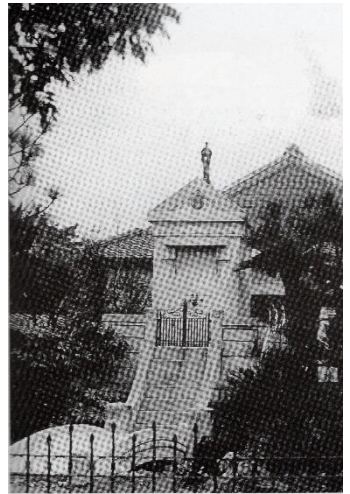
奈良尋常高等小学校 ↓ 後藤寺東尋常小学校に改称  
弓削田尋常高等小学校 ↓ 後藤寺西高等小学校に改称

昭和十五年



伊田尋常高等小学校↓伊田町立中部尋常高等小学校に改称（現在の伊田小学校）  
 南部尋常高等小学校を設立（現在の鎮西小学校）  
 金川尋常高等小学校↓伊田町立北部尋常高等小学校と改称（現在の金川小学校）  
 女子師範学校の新設

昭和十六年  
 小学校・中学校↓国民学校へ（戦争への道）



奉安殿  
 天皇・皇后の写真などを収めた所

昭和5年三井田川尋常小学校授業風景



旧制中学校

明治四十二年 田川郡立田川農林学校（乙種学校）



大正六年 県立田川農林学校（甲種に昇格）入学資格が高等小学校卒で百五十名の定員

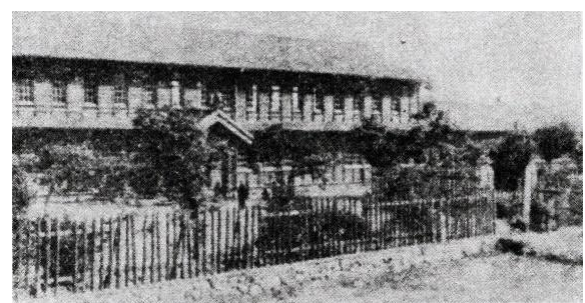
明治四十四年 田川郡技芸女学校（乙種学校）



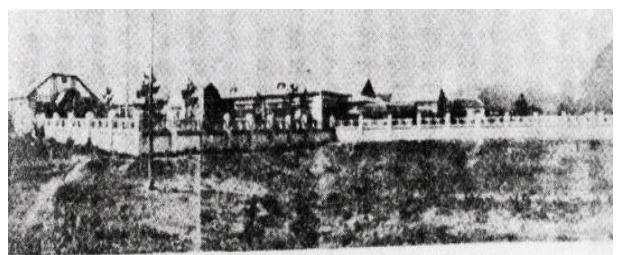
大正六年 田川郡田川高等女学校



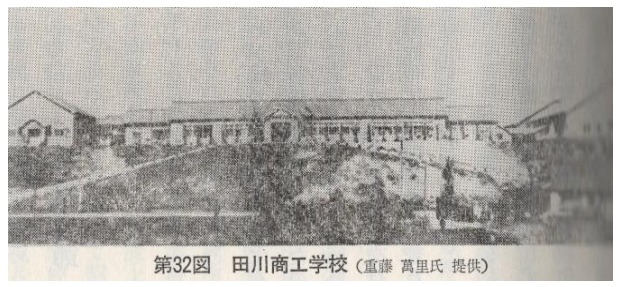
大正十年 県立田川高等女学校（甲種に昇格後藤寺上原の敷地・現西田川高校）



第30図 創立当時の田川中学校（旧制）仮校舎  
 香春高等小学校



第31図 田川中学校（旧制）の全景 大正14年ごろ



第32図 田川商工学校（重藤 萬里氏 提供）

大正六年田川郡立（旧制）田川中学校（香春高等小学校を仮校舎にして発足）

大正八年福岡県立田川中学校が新設

昭和十年福岡県田川商工実務学校新設（乙種）現市役所

昭和十四年福岡県立田川商工学校（甲種に昇格）として改称

←

昭和十九年 福岡県立田川工業高等学校と改称

昭和十四年 福岡県立高等実業女学校↓福岡県立田川東高等女学校（甲種）として改

称して発足 ※交渉が難航したことによって小袋会長割腹自殺未遂事件が起こる。



第29図 創立当時の田川高等女学校

（編集後記） 明治以降の学制が実施され、田川の子どもたちの進路を確かなものにするために、色んな手立てが講じられてきた歴史を感じさせました。

まだまだ課題は山積していますが、古里田川を愛する子どもを育てるとともに、世界に羽ばたける学力を持つ子どもの育成のために、今、田川の教育は、吉柳教育長のリーダーシップのもと、大きく変ろうとしています。

そのために、教育予算も億単位で執行し、0歳から十八歳までの育ちを丁寧に見取り、学校と福祉行政が一体となって子どもを育てていくシステムを作り上げようとしています。これは、県下・全国の自治体でも構築されていない、先進的な取り組みだと確信します。産炭地田川が持っている秘めたエネルギーを未来を担う子どもたちの育成に田川市挙げて取り組めばきっと光が見えてきます。

我が退公連田川市支部も応援していきましょう！



退公連田川市支部

たよひ

2月号

平成 31 年  
3 月 5 日発行  
連絡先  
080-5261-3632  
藤崎嘉丈

私の人生を振り返って

久保幸子先生(大正十五年八月二十六日生 九十二歳)

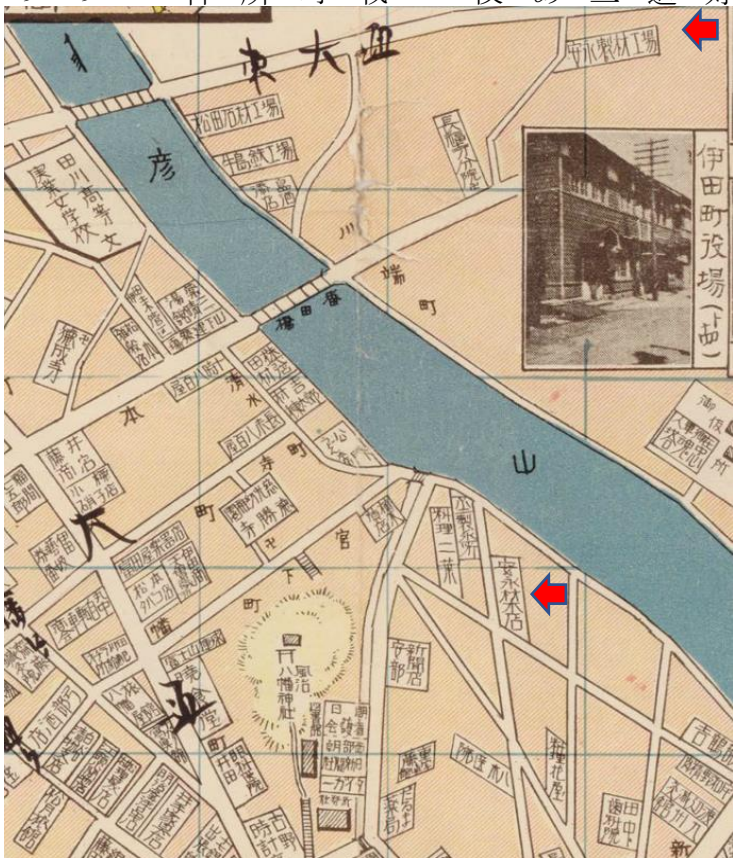


安永製材所の長女として生まれた。当時は、魚町にあった。魚町は、芸者の置屋があつたりして、夜は歓楽街として賑わっていた。製材所は、製材の音がうるさいと言つて、戦後、今の鉄砲町に移つた。兄弟は、八人兄弟の長女である。二世代家族で生活していたので、女中さんが二人いた。あまり、手伝いをする必要がなく、生活は余裕があつたと思う。伊田尋常小学校(現鎮西小学校)に通つた。そのころは、外で遊ぶというよりも近所の家にあつた雑誌を読んでいたことが印象に残っている。

卒業後県立高等女学校(現東鷹高校)に進学した。そこは、第一部を本科第一部・第二部を本科第二部と改称し、女子工業教育振興のため家庭科を新設した。だから、金持ちの子が多く家庭科に進学して

た。私は、家庭科が好きでなかつたので、迫さんと村上さんと三人で、長崎の大村にある、長崎女子師範学校へ進学した。

私の青年時代は、戦中戦後の混乱した時代であつたが、製材所は、田川地区で二十軒もあり、盛んであつた。おそらく、炭坑の仕練のために大量の



福岡県立図書館所蔵昭和 11 年の伊田付近の地図より





私と主人のなりそめは、伯父さんが、和歌山の龍神村から田川に来て大正三電機という店を開いていたが、子どもがなく、甥っ子を（私の主人）養子にもらって電気屋を手伝わせていた。その主人と縁あって結婚した。二人で、電気店の近くの借家を借りて新生活を始めた。二人の子どもをもうけた。夫の古里を訪ねると、村が編集した「龍神村史」にも書かれているように、安土桃山時代から続く四天王（四豪士）



として竜神村を仕切っていた

のが久保・古久保・松本・小川であると記されている。その四天王の一角である久保家が父方であり、古久保家は、母方である。

古文書等の歴史的貴重な資料が蔵の中にたくさん眠っている。久保先生は、そのような自分たちのルーツを忘れないで大切にして欲しいと子どもや孫たちに役場から送られた「龍神村史」を、久保家の宝物として大切に保管している。

教職の最後は、鎮西小学校で

## 長崎女子師範 学校の制服姿 の久保先生



久しぶりに会った女学校時代の同窓会

五十七歳のころだったと思う。退職した後は、庭の、剪定が好きで、庭いじりをして元気に過ごしていた。十七年前に夫が他界した。それまで、八年間介護を必死にしなければならなかった。また、孫たちの世話や自転車に孫を乗せて買い物などもよく言ってもらった。大変助かったという事を息子の嫁さんが話してくれました。今は、ダイケアサービスに週三回行っている。しかし、四年前梯子をかけていつものように庭の剪定をしていた時に、落ちて両手首を骨折した。また、二年前には、家でこけて左右の大腿部を骨折して、三か月入院した。リハビリをして今は、杖なしで歩けるようになった。本当に神がかった回復力である。その回復ぶりはどこから来たのか？考えられることは、日頃から、庭の掃除や土いじりが好きで足腰が鍛えられていたのか？考えられない。これからは、息子夫婦と孫たちに囲まれて迷惑をかけないよう元気



でいられることを願っている。

聞き取りのために、四回ほど家を訪ねた。現在、息子夫婦と三人で暮らしている。私が、尋ねると、退職公務員連盟の聞き取りの便りを楽しみにして読んでいるという事でした。この取り組みを、大変評価して頂き、家族全員が聞き取りの日に茶菓子や飲み物などを用意して歓迎して頂きました。義母のことをじっくり聞いたことがないので、この機会に家族一緒に聞きたいという事で二階にある資料や写真を率先して見せて頂きました。息子さんも、昔のことを思い出しながら、話してくれました。九十二歳になる母親の知らざる部分も明らかになりました。昔のことは、忘れてしまったという割には、きちんと大切なものや手帳はしっかり持っていました。忘れっぽくなっていることの自覚がそうさせていると感じました。

安永製材所は、現在は工場の建屋だけが残り、田川の石炭産業を支えてきたエネルギーは、大きな看板だけが寂しそうに私の目に焼き付きました。しかし、その中で、多くの人間模様が繰広げられ歴史を創ってきたことを思うと感慨深いものがあります。その中に秘められたエネルギーを忘れてはならないと肝に銘じながらシャッターを押しました。

## 田川から引越した会員からのメッセージ

若狭民子先生（昭和二年一月二十八日生 九十二歳）

若狭先生は、昨年の暮れに福岡に住んでいる息子さん家族と住むようになりました。自分の生れた育った田川を離れることは寂しさもあると思いますが、仕方がありません。これから、元気で福岡で過ごして頂きたいと思います。

そこで、事務局として家庭訪問をして聞き取りやふれあいをすることはできませんので、田川を離れた先生方の近況や思いをみなさんに知らせる

ためにメッセージをお願いしたところ、若狭先生から、お手紙が届きましたので掲載





いたします。

高齢になって、昔のことを思い出しながら、文章にすることは本当に大変なことだと思いましたが、先生は、四枚の原稿用紙にしっかりとした達筆でまとめられていることに感動いたしました

### 嬉しかったこと

昨年（平成三十年）正月すぎ、一枚のディスクが送られてきました。年賀状とあわせて送ってきたのです。それは教え子からのものでした。早速プレーヤーにかけてみるとヨーロッパをめぐる旅行の様子でした。詳しく説明も加えられていました。有名な建造物や遺跡や町の様子などで、有難く楽しみました。

Uは、鎮西小学校の四～六年と三年間受け持った子どもです。今は、すでに七十三・四歳になります。苅田町で塾を開いています。太平洋戦争以前の支那事変で父親を亡くしていました。当時、ひとり親の子どもたちを運動場の陽だまりに寄せて、子どもたちの心を開いたりさとしたりしたことがあります。その中にこのUもいました。

体格も上々成績も上位で元気のいい男の子でした。そのUが毎年必ず年賀状をくれるのです。三年間受け持つということは子どもたちとのいいご縁です。絆です。八十八歳の米寿の時この子たちのクラスメートが集まってお祝いをしてくれました。すべてにトップだった男の子は東京から駆けつけてくれました。今は、小さな会社を営み社長となっています。その嬉しかったこと！有難かったこと！深く心に刻まれています。

未来を担う子どもたち 将来どう発展するのか 想像もつきません この時も色々考えさせられました。

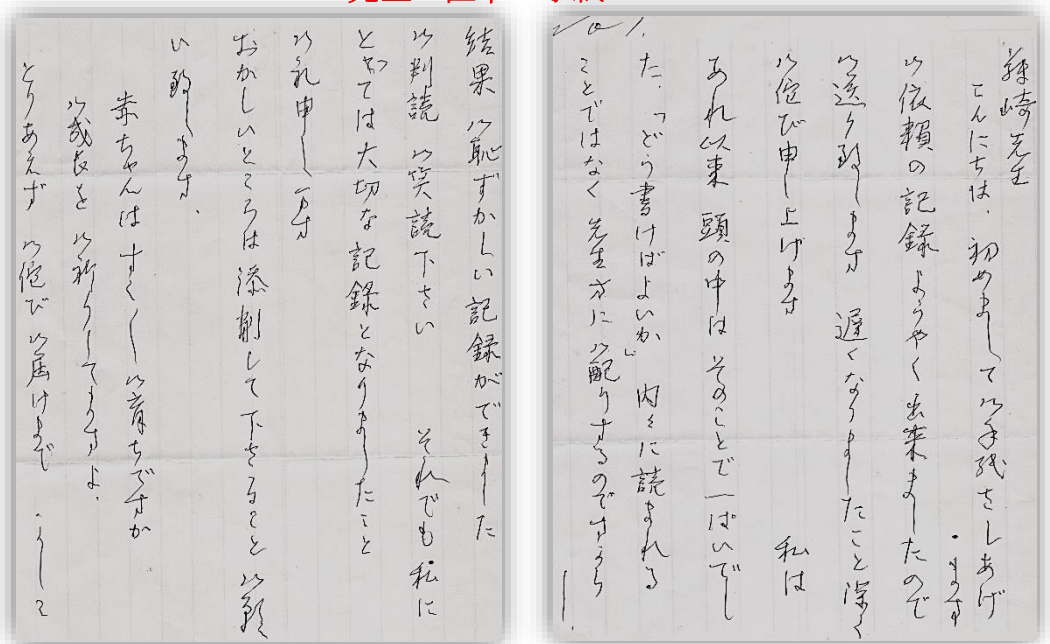
### 悲しく辛かったこと

伊田小学校在職中悲痛な出来事で、生涯忘れることはできません。

六年担任の時でした。M君が夏休み九州大学の病院で心臓の手術をしたことです。M君は、唇が常に紫色で運動はすべて取り止め、顔色もすぐれずひ弱な男の子でした。でも家庭では一人息子で姉が上にいましたが両親は大事に育てていました。

六年生になったので九大病院で手術をすることになりました。手術は成功、うまくいきました。ところが回復の途中、ばい菌が入ったという事で（感染症の為）一生を落としてしまいました。両親の嘆きは記すに及びません。お寺様での葬儀の折、校長

先生の直筆の手紙のコピー



の許可を得てクラスメート全員で参加することにしました。

その日、子どもたちには、M君への別れの手紙を書かせそれをおかんの中に収めてもらう事にしました。私は、それを読んだりはしません。子どもたちの真実の心をよせた手紙ですから・・・。はた読みは許されませんよね。

九月六日は命日です。それからこの日には、子どもの自宅の仏前参りすることに決めました。そんなある日、お父さんがM君の年の数だけお地藏さんを彫っているところに出会いました。私は、その一つをいただき供養させてもらう事にしました。

おわりに

私は、教職を三十七年間勤めることが出来ました。この間二人の素晴らしい先生に御縁を頂いたことです。

お一人は、当時養成科の主任教師の木下涼一先生です。先生は、広島高等師範を卒業され吉田松陰先生を崇拜する先生で、教育学・教育心理学にも深い学識を持たれた勉強一筋のお若い主任教師で大きな教訓をいただきました。先生は、養成科から佐賀大学へ転職されました。

もうお一人は、田川小学校へ門司から転職された星野定義先生です。先生は、受け持ちになったからには、将来の支えとなる一つの言葉を残すようにと自らの信念を説かれていました。

深夜、春日市の自宅を訪問した折、叙勲をいただいていた。感銘をいただいたお二人の先生です。今、振り返り当時の自分を思いおこした時、苦しかった私生活も

若さの情熱に溢れていた事を強く感じます。失敗してもいつかはわかってもらえる明日への力になるのだと、それを信じてひたすら務めてきたことです。この職にあったことをただ有難く、ありがたく思っています。

九十二歳バンバン歳です。

## 編集後記

現在、田川から子どもさんの所へ引越した先生が、三名います。昨年 of 七月ごろに娘さんの所へ（千葉市）引越した成富節子先生、と福岡市の娘さんの所へ引越した司城麻香先生です。その中の一人の若狭先生から本当に、心のこもったお手紙をいただきました。三十七年間、子どもたちと真正面から向き合った中で生み出されるドラマは人間としての生き方を問われるものとして私の胸に深く突き刺されました。これらの、子どもたちからもらったものは先生の生き方をいつまでも豊かにし続けていくことでしょう。まさに、先生が最後に書かれているように「九十二歳バンバン歳です。」、本当に有難うございました。

この手紙の中で、先生の米寿の時に駆けつけてお祝いをしてくれたことが書かれていました。その時の子どもたちとの写真を掲載したかったのですが、田川の家にあるという事でしたので、次回の便りの時にぜひ掲載させていただきたいと思っています。

## お知らせ

四月一日から、新年度が始まります。会員におかれましては、会費三千円を四月十五日にまでに徴収いたします。自動引き落としの方は、四月十五日に引き落としします。郵便振込の方については、振込用紙を送付いたしますので、四月十五日までに最寄りの郵便局から振り込みますようお願いいたします。また、新規加入者については、加入用紙がありますので、班長又は事務局にご連絡して下さい。

ぜひお知り合いの方に退職公務員連盟への会員加入を一人でも多く勧めましょう！



## 福岡県退職公務員連盟事務局長会に参加して

## ①年金の情勢についても知らなければいけません！

四月一日新年号が発表されました。四月二十日をもって平成時代は終わります。五月一日に新天皇が誕生し、新時代が始まります。顧みますと明治時代四十五年です。大正時代十五年、昭和時代六十四年、平成時代三十一年、新元号「令和」四つの時代を生き抜かれている会員の皆様方にとっては感慨深いものがあると推察するとともに敬意と賛辞を贈ります。

明治から数えて百五十一年を経た今日、わが国は、デフレからの脱出に懸命ですが、**まだ景気回復には至っていません。十月には消費税が10%に上がります。消費税を支払う方法が、軽減税率の物品や、カード支払の使用か否かにより、還元率が変わりません。**今回の消費税は、多様なケースがあるので、高齢者の会員が多い私たちは、賢く対応していかなければなりません。(カード使用を勧めてキャッシュレス時代に移行していこうとしています)が、スマホも扱えない世代にとって不利と言わなければなりません。なにか、政府は小細工をして消費税アップへの批判をかわそうとしているように思えてなりません。

厚生省は、一月十八日に今年度の年金改定を発表しました。年金改定は、物価が(プラス一・〇%)でした。現役の賃金は(プラス〇・六%)でした。物価と賃金ともプラスの場合は、賃金の指標(〇・六%)で算出します。この(プラス〇・六%)から、今年度のマクロ経済調整率(〇・一%)を引きます。さらに「キャリアオーバー制度」前年度に繰り越されたマクロ経済の調整率を累積加算する制度(〇・三%)を引きます。するとプラス〇・一%が残ります。今年度の年金改定額は、〇・一%アップしたことになります。

よく考えてみますと、**マクロ経済スライドとキャリアオーバーがなければ、プラス〇・一%の改定ではなく、〇・六%のアップの年金になるはず**です。〇・一%アップした年金は、平成三十年度に遡って給付されます。**私たちの年金の抑制政策は、まだまだ続きます。**

## ②平成三十年全国事務局長会より、

①全世代型社会保障へ転換についての話がありました。これからの日本に社会を維持していくには、高齢者に焦点を絞っただけの社会保障では、問題を起こす可能性があり、制度を保てないことがあります。

②日本社会の危機についてです。人口が減少しています。百年後の人口は、五千万人だそうです。いや四千万人を割っているかもしれません。ご承知の通り、三十歳代になるまで、なかなか結婚をしません。三十歳代で結婚しても、子どもは二人と少ない。人口が減るのは当たり前です。自然的現象による減少です。日本の社会の在り方について、若い人を含めて考え直す必要があります。私の二人の娘も三十歳代である。(給料面や出会いがなかなかない実態)

千年後になると、日本の人口はゼロ人なるという学者もいます。外国の評論家は、**本当に日本の将来を危ぶんでいます。もっと、私たちが危機感を持つ必要があるのではないのでしょうか！**



満開の桜が皆さんを待っている



花見に三々五々とやって来た



準備万端出店が皆さんを待っている

## 訃報のお知らせ

酒井淳子先生が、三月八日香春の「ピアライフあんのん」という施設で病気療養していましたが、様態が悪化して、九十一歳で、ご逝去されました。

昨年九月号に、長い間班長として退公連の活動に積極的にご協力いただき、感謝状を家の前で渡しましたのを覚えています。元気でいましたので、突然の訃報にびっくりしました。

家族にお伺いすると、昨年十一月ごろ介護認定のこともあるので、健康診断を受けさせたという事でした。

しかし、病気が見つかり、家族も、本人もびっくりした中での、療養生活に入ったという事でした。昨年の正月は、孫たちと一緒に楽しく過ごしたのに家族としては、悔やまれてならないとのことでした。

後悔することばかりで、悲しさは何時まで続きますが、これまでのことを感謝し、家族が元気に過ごし、母親の弔いをするのが今できることではないだろうかという事を話すのが精一杯でした。

今年度、井上剛二先生が、市立病院で通院をして闘病生活を送っていましたが、平成三〇年九月七日九十一歳で家族に看取られながら、他界されました。

村吉モモエ先生が、暖家の丘で過ごしていましたが平成三〇年十一月十五日老衰のため一〇一歳の天寿を家族に看取られながら全う致しました。

会員一同御三名の御冥福をお祈り申し上げます。



令和元年度(2019)総会・懇親会が五月二十五日無事

成功裡に終わりました。

今年は、後藤寺の神幸祭に重なったために、出席できなかった会員がいましたので、来年は神幸祭の日は避けて開催したいと思えます。参加人数は、昨年より少なくなりましたが、楽しい充実した総会・懇親会が行われました。参加者のひとよひを掲載します



喜寿を迎えた道支部長の挨拶



総括と方針案を提案する藤崎事務局長



会見監査報告をする重藤監査員



司会進行 をしている皆川女性部長



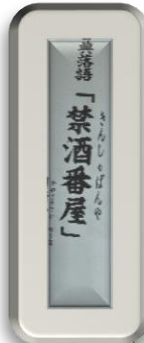
落語に聴き入る角銅2班班長



ゆったりとかまえて聴き入る加治1班班長



禁酒番屋を熱演する川崎亭遊保



落語を楽しむ笑顔の國本組織部長



落語に聴き入る森・城田・藤崎





弁当を食べた後落語を楽しむみなさん 前列右の森真瑜美さん米寿のリボンを提げている



「ボケない唄」をお座敷小唄のメロディで合唱をしています



故郷をみんなで合唱、マイクを回されている城田先生



故郷を唄っている米寿の森先生



チャッカリといつの間にか二人で笑顔のツーショット  
道陽子先生・村上美奈代先生

二〇一九年の財政検証から読み取れる年金の未来

(中原圭介 経営アドバイザー、経済アナリスト)

今回の財政検証で浮き彫りになったこと

厚生労働省は二〇一九年の財政検証をようやく公表しました。財政検証とは年金制度が持続可能かどうかを検証する報告書であり、二〇〇四年の年金改革法によって五年に一度の割合で実施することが義務付けられました。二〇〇九年と二〇一四年に続いて三度目の検証で浮き彫りになったのは、若い世代にとって将来の安定的な年金確保が極めて難しくなっているということです。

今回の検証においては、六つの経済シナリオ(ケース一からケース六まで)を想定して、年金財政への影響や給付水準の変化について試算しています(表参照)。夫が会社員で六〇歳まで厚生年金に加入し、妻がずっと専業主婦であるという世帯をモデルにして、所得代替率(高齢者が受ける年金額が現役世代の所得の何パーセントであるか、それを表す比率)が将来にどのように推移するかを計算しています。

経済が最も成長するケースでも、給付の抑制は二十七年間にわたって続く

二〇一九年度の所得代替率は、現役世代の手取り平均額三十五、七万円に対して年金額が二十二万円になるので、六十一、七%(二十二万円÷三十五、七万円)になります。ここから最も経済状況が好ましいケース一で所得代替率がどう推移していくかという点、二〇四六年度には五十一、九%まで下がってしまいます。すなわち、たとえ経済が理想的な状態で展開したとしても、これから二十七年間にもわたって給付の抑制を続けなければならないのです。

		将来の経済状況の仮定			経済前提			(参考)
		労働力率	全要素生産性(TFP)上昇率	物価上昇率	運用利回り		経済成長率(実質) 2029年度以降 20~30年	
					実質<対物価>	スプレッド<対賃金>		
ケースI	内閣府試算「成長実現ケース」に接続するもの	経済成長と労働参加が進むケース	1.3%	2.0%	1.6%	3.0%	1.4%	0.9%
ケースII			1.1%	1.6%	1.4%	2.9%	1.5%	0.6%
ケースIII			0.9%	1.2%	1.1%	2.8%	1.7%	0.4%
ケースIV	内閣府試算「ベースラインケース」に接続するもの	経済成長と労働参加が一定程度進むケース	0.8%	1.1%	1.0%	2.1%	1.1%	0.2%
ケースV			0.6%	0.8%	0.8%	2.0%	1.2%	0.0%
ケースVI			0.3%	0.5%	0.4%	0.8%	0.4%	▲0.5%

それでも、六つの経済シナリオのうち経済状況が好ましい「上位三つのケース」では、将来の所得代替率が五〇%を維持できるとしています。「ケース一からケース三」までの所得代替率の簡単な結果は以下の通りです。

七、六%まで下落することを覚悟しなければならないというわけです。

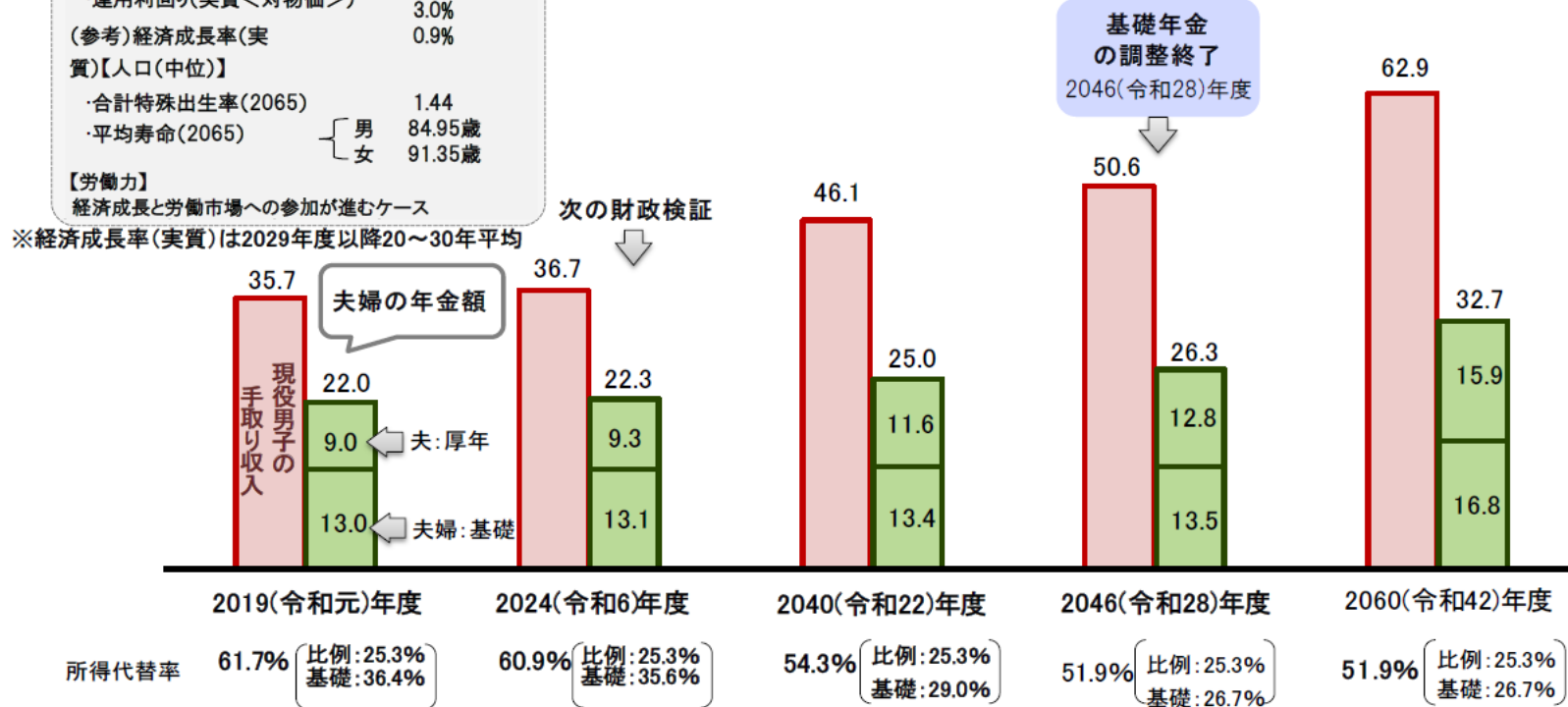
## 2019 (令和元) 年財政検証の結果について < 経済:ケースI 人口:中位 >

- マクロ経済スライドによる調整は『基礎年金で2046(令和28)年度』で終了し、それ以後、『所得代替率51.9%』が維持される。なお、厚生年金は調整なしである。
- 一方、マクロ経済スライドによる調整期間において、新規裁定時の年金額は、賃金の上昇によってモデル年金ベースでは物価上昇分を割り引いても増加。

【経済(ケースI)】	
・物価上昇率	2.0%
・賃金上昇率(実質<対物価>)	1.6%
・運用利回り(実質<対物価>)	3.0%
(参考)経済成長率(実質)	0.9%
【人口(中位)】	
・合計特殊出生率(2065)	1.44
・平均寿命(2065)	{ 男 84.95歳 女 91.35歳 }
【労働力】	
経済成長と労働市場への参加が進むケース	

単位:万円(月額)

※ 年金額は物価上昇率で2019(令和元)年度に割り戻した実質額



※ 上の図は、新規裁定者の年金について表したものです。

既裁定者の年金額は物価で改定されるため、物価上昇率<名目賃金上昇率となる場合は、そのときどきの現役世代の所得に対する比率は下がって

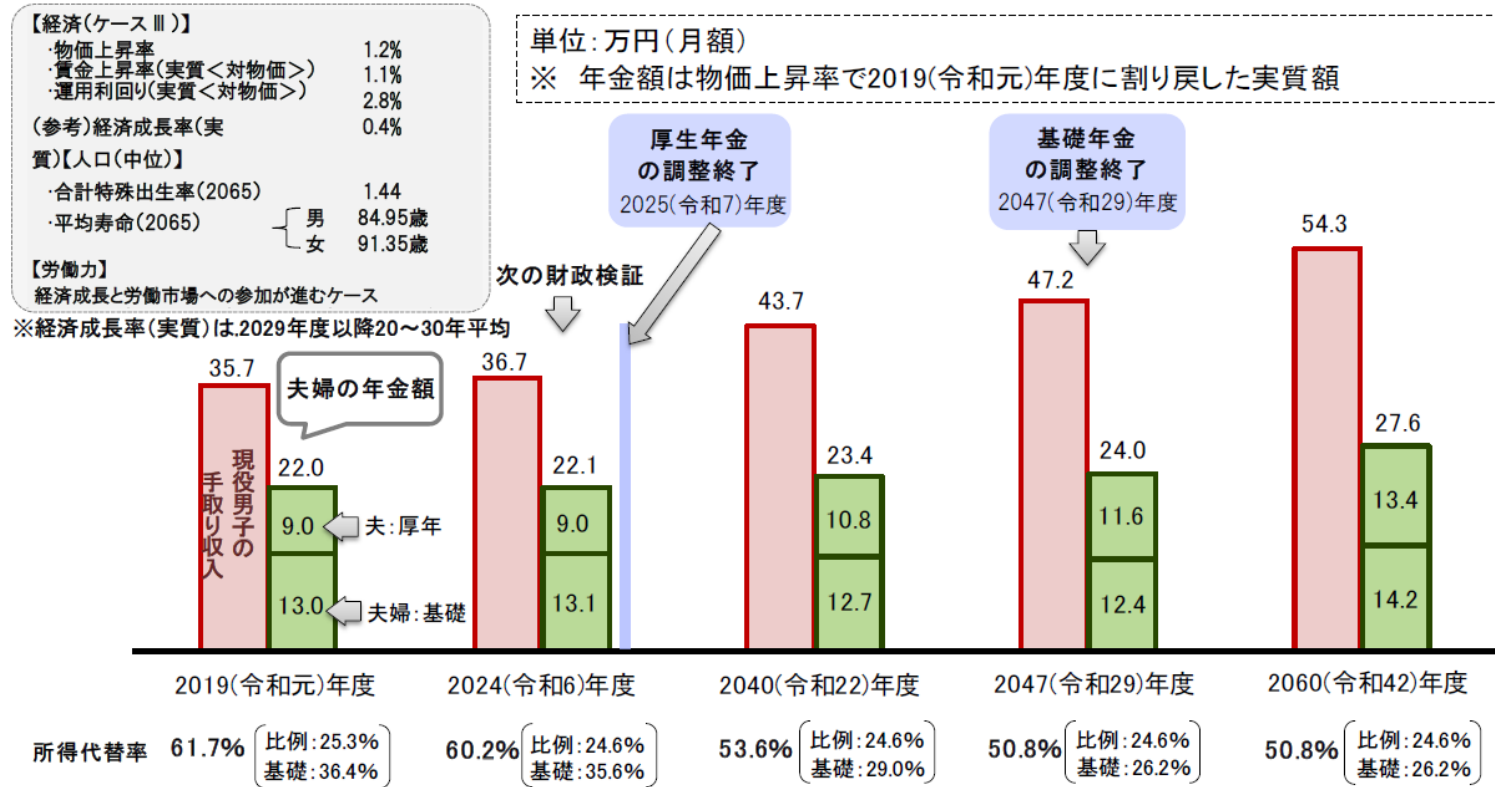
ケース一…二〇四六年度に五一、九%まで下がる。(左表のケースI)  
 ケース二…二〇四六年度に五十一、六%まで下がる。  
 ケース三…二〇四七年度に五〇、八%まで下がる。  
**経済が成長しないケースでは、国民年金の積立金が枯渇する**

これに  
 対して、経済  
 シナリオが  
 下三つのシ  
 ナリオでは、  
 将来の所得  
 代替率が五  
 〇%を下回  
 ってしまう  
 ます。  
 なかでも  
 経済状況が  
 最も芳しく  
 ない「ケー  
 スI」では、所  
 得代替率が  
 二〇四四年  
 度に五〇%  
 を割り込み、  
 二〇五二年  
 度には国民  
 年金の積立金  
 が枯渇してし  
 まうという  
 のです。  
 その挙げ句  
 の果てに、所  
 得代替率は  
 二〇五三年  
 度に三十



# 2019 (令和元) 年財政検証の結果について < 経済:ケースⅢ 人口:中位 >

- マクロ経済スライドによる調整は『基礎年金で2047(令和29)年度』、『厚生年金で2025(令和7)年度』で終了し、それ以後、『所得代替率50.8%』が維持される。
- 一方、マクロ経済スライドによる調整期間において、新規裁定時の年金額は、賃金の上昇によってモデル年金ベースでは物価上昇分を割り引いても増加。



※上の図は、新規裁定者の年金について表したものの。既裁定者の年金額は物価で改定されるため、物価上昇率<名目賃金上昇率となる場合は、そのときどきの現役世代の所得に対する比率は下がっていく。

この六つの経済シナリオが明らかにおかしいのは、すべてのケースで実質賃金が増えていくということですが。実際に、日本が景気拡大期に入ったとされる二〇一三年から二〇一八年まで六年間のなかで、実質賃金がプラスだったのは二〇一六年と二〇一八年の二度だけしかなかったのです。おまけに、不正な統計がなければ二〇一八年の実質賃金はマインスの可能性が高かったばかりか、現時点ですでに二〇一九年もマイナスになるのが確実な情勢にあります。

年金給付の水準は「所得代替率の五〇%以上を維持する」ことが法律で定められているので、下位三つのケースが現実味を帯びれば、法律を遵守するために現役世代の納付額を引き上げるほかに、消費税の引き上げも視野に入れなければならないでしょう。なお、ケース四からケース六までの所得代替率の結果は以下の通りです。

- ケース四 … 二〇四五年度に五〇、〇%を割り込み、二〇五三年度に四六、五%まで下がる。
- ケース五 … 二〇四四年度に五〇、〇%を割り込み、二〇五八年度に四十四、五%まで下がる。
- ケース六 … 二〇四四年度に五〇、〇%を割り込み、二〇五二年度に年金積立金が枯渇する。

な情勢にあります。

# 2019(令和元)年財政検証の結果について <経済:ケースVI 人口:中位>

- マクロ経済スライドによる調整を機械的に続けたとしても、国民年金は2052(令和34)年度に積立金がなくなり、完全な賦課方式に移行する。その後、保険料と国庫負担で賄うことのできる給付水準は、所得代替率38%~36%程度。
- 一方、所得代替率が50%に到達する2043(令和25)年度までの新規裁定時の年金額は、賃金の上昇が小さいためモデル年金ベースでは物価上昇分を割り引くとやや減少。

【経済(ケースVI)】

- ・物価上昇率 0.5%
- ・賃金上昇率(実質<対物価>) 0.4%
- ・運用利回り(実質<対物価>) 0.8%
- (参考)経済成長率(実質) ▲0.5%

【人口(中位)】

- ・合計特殊出生率(2065) 1.44
- ・平均寿命(2065)
  - 男 84.95歳
  - 女 91.35歳

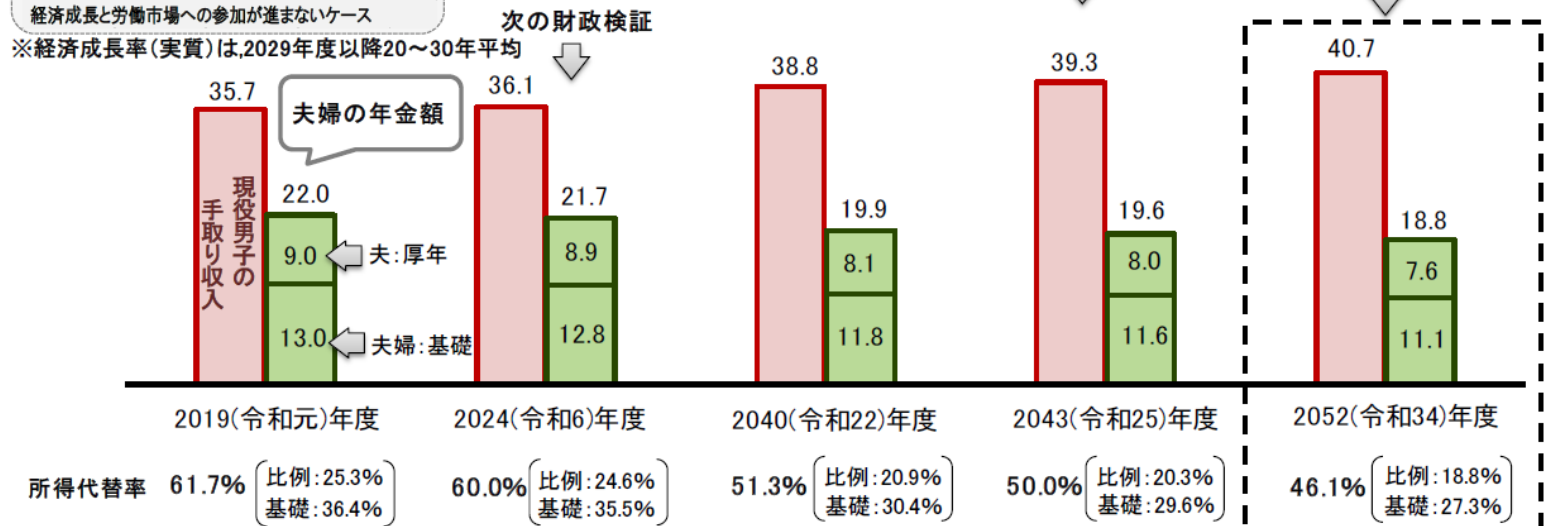
【労働力】

経済成長と労働市場への参加が進まないケース

単位:万円(月額)

※ 年金額は物価上昇率で2019(令和元)年度に割り戻した実質額

仮に、機械的に給付水準調整を続けると、国民年金は2052(令和34)年度に積立金がなくなり完全な賦課方式に移行。その後、保険料と国庫負担で賄うことのできる給付水準は、所得代替率38%~36%程度。



※ 上の図は、新規裁定者の年金について表したものの。

既裁定者の年金額は物価で改定されるため、物価上昇率<名目賃金上昇率となる場合は、そのときどきの現役世代の所得に対する比率は下がっていく。

過去の連載では、二〇一三〜二〇一五年の実質賃金の下落幅は累計で四、六ポイントになり、その下落幅は二〇一七〜二〇一九年のリーマン・ショック期に迫るほどだったと指摘しましたが、二〇一三年〜二〇一八年の下落幅は累計で三、九ポイントとなっていて、経済状況が最も悪いケース六でも、実質賃金が〇、四%増えているのは、国民に真実を隠して懸案を先送りしようとしていないのです。

政府には正直な議論をしてほしい

そもそも所得

得代替率の計算方法には、大きな欠陥が隠されています。その隠された欠陥とは、所得代替率を計算する時の分子である高齢者が受け取る年金額は「税金や社会保障費を支払った後の額」であるのに、分母である現役世代の所得は「税金や社会保障料を支払った後の額(可処分所得)」になっているという事です。分子と分母を同じ基準(課税前あるいは課税後)にそろえて計算すると、所得代替率は大幅に低下し、現時点で五〇%を下回ってしまうというわけですが、今回の財政検証は、それに輪

前回の二〇一四年の財政検証においても、現実離れた賃金上昇率や物価上昇率を前提として、所得代替率五〇%を維持できるというシナリオを示していましたが、今回の財政検証は、それに輪

をかけて不都合な事実を糊塗していることが明々白々です。

それでも厚生労働省の社会保障審議会年金部会では、実質賃金や物価上昇率が高いケースを取り上げ、長期にわたって所得代替率の五〇%確保は可能だと強調しています。

現実的には、日本経済は「下位の三ケース」のいずれかで推移するでしょうが、それを踏まえたうえで、そろそろ政府には正直な議論を始めてほしいところです。

私も、そのことを強く感じます。現在、私（六十七歳）は、年金が名目で月十九万円ほどです。しかし、私の兄（八十四歳）は、月三十万円支給されています。

十七年間で十万円下がったことになりました。これからも、続いていくと考えられます。

今年の五月に金融庁が出した、平均的家族で二、〇〇〇万円足りなくなる。という報告が出され、麻生財務大臣がその、報告書を受け取り拒否したことは、多くの国民が知っていることです。

それを、きっかけに多くの国民が自分たちは大丈夫なのかと不安を抱き、国民全体が、自分の年金額に関心を寄せるようになりました。

それは、大変いいことではないでしょうか。年金問題は、政府が悪いというだけでは済まされない深刻な問題です。党利党略の具にするのでなく、超党派で考え、また国民一人ひとりもこの現状をどう打開するかを真剣に考えなければなりません。今、現役で働いている皆さんや未就労者の子どもたちまた孫たちに、私たち大人の責任として退職した後の社会保障のあり方を長いスパンで見えていく必要があります。

### 年金額を比較するのはい、「所得代替率」を基準にします。それは、なぜか？

たとえば、所得代替率が五〇%であれば、その時の男性現役世代の平均手取り収入の五〇%が「年金」として支給される、ということです。

なお、公的年金における所得代替率の計算式においては、分母が自分の現役時代の手取り収入ではなく、自分が六十五歳になった時の男性現役世代の収入であることに注意して下さい。

そして、年金の給付水準を考える時にはこの所得代替率が使われます。

なぜ、所得代替率で年金の給付水準を考えるのか？というところ

この計算式を利用することにより、その時々（過去・現在・未来）の年金支給額の実質的価値が比較できるようになるからです。

イメージはこんな感じです。

次ページの図のように年金支給額の名目額が同じでも、現役世代の賃金が上昇していれば年金の実質的価値は下がってしまいます。

年金の名目額だけを見ても、正しい給付水準の比較はできないのです。

この点、「現役世代の手取りに対する割合」というものさしがあると、物価や賃金水準が変動しても年金の価値を把握することが可能です。そのため、所得代替率が年金の給付水準の指標として利用されます。

※金融研究所の代表の佐々木裕平氏は、いまの六十五歳世帯モデルでは平均二十一万円が受給できている（事実）が、今の二十二歳が六十五歳（将来の受け取り開始年齢は七十歳や七十五歳かもしれないですが）になる頃には、二十一万円より低い金額になっている可能性（未確定）が強いと主張しています。

ちなみに彼は、個人的に現在価値で十三万円程度になるのではないかと考えています。その場合、必要な金額は二千万円ではなく、五千万円程度になると計算しています。

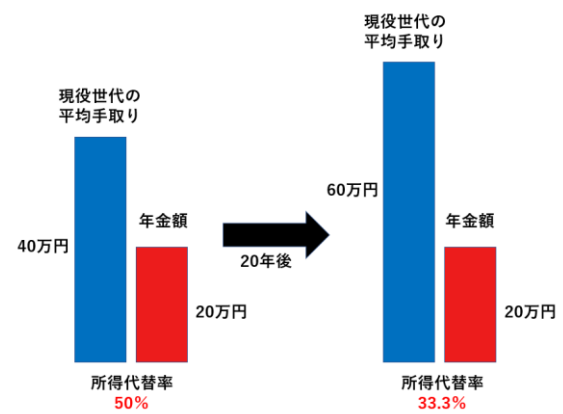


これを埋めるために利用できる、自分のためのもう一つの年金制度がイデコ・つみたてニーサではないでしょうか。

◆なぜ年金の受給額が減るの？ いくらなんでも減りすぎじゃない？

### 所得代替率の計算式

$$\frac{65歳時点での年金受給額（額面）}{その時点での男性現役世代の平均手取り収入（賞与込）}$$



上記のように、将来の年金受給額が減るのには大きく二つの理由が考えられます。

- ①年金制度の成熟化に伴う運営上の問題  
保険料の引き上げの遅れ
  - ②人口増の変動
- 少子高齢化により現役世代が減ることで、高齢者の受け取れる絶対的な年金額が減る。  
(年金は仕送り方式)

そのため現役の私たちは、若いうちから自分の老後のお金を自分で用意しないといけない可能性があるのです。

根本的な問題として、日本の人口構成がピラミッド型になってなく、先細りの逆ピラミッドになっているところに色んなひずみが発生しているといえます。将来に不安がゆえにタンス預金をして購買力につながっていない悪循環があります。また、子どもを産みたいが教育費や子育てのための経済的ゆとりがないという福岡市のアンケート結果も出ています。子どもは、国の宝、社会の宝という神話は消えつつあります。私たち、人間の生き方としてどうあるべきかにもかかわってくる問題です。

### 福岡県教育公務員の退職金及び年収の推移

福岡県(教育公務員)
平均年収：692万1517円
給料(月額)：36万7746円
諸手当(月額)：5万6515円
総支給給料(月額)：42万4261円
ボーナス：183万385円
退職金(60歳定年)：2307万円

今から七年前私に退職金は、二、七〇〇万円ほどありました。

しかし、上の表のように、二〇一八年度の退職金は、四〇〇万減少して二三〇七万円になっています。

年収も人事院勧告によって減少しています。現役の先生方は、益々厳しい生活状況にあります。

それからもう一つ注目しなければならないのは、退職した後、六十三歳まで、無年金、将来的には六十五歳まで無年金になると推測されることです。

退職後の再任用制度によって、現在、生活を食いつないでいます。しかし、給料は半分になり、仕事内容は同じできついで、あえて常勤でなく、非常勤勤務を希望する先生も多くいます。

退公連として、その現役の先生たちの厳しい現実に向き合い取り組みを始めていく必要があります。

## 耳寄りな話

平均年齢	平均給与月額	諸手当月額	国ベース	給与総額(月給総額)
44.9 歳	36 万 7746 円	5 万 6515 円	40 万 3697 円	42 万 4261 円
ボーナス支給 月数	期末手当	勤勉手当	賞与(ボーナス)	平均年収
4.35 ヶ月	109 万 4153 円	73 万 6232 円	183 万 385 円	692 万 1517 円

年	月額給与	賞与・ボーナス	平均年収
2018 年	42 万 4261 円	183 万 385 円	692 万 1517 円
2017 年	42 万 9830 円	180 万 7015 円	696 万 4975 円
2016 年	42 万 6642 円	180 万 4307 円	692 万 4011 円
2015 年	43 万 1195 円	179 万 81 円	696 万 4421 円
2014 年	43 万 7493 円	174 万 6699 円	699 万 6615 円
2013 年	44 万 3028 円	176 万 6610 円	708 万 2946 円
2012 年	44 万 7881 円	178 万 6963 円	716 万 1535 円
2011 年	45 万 3448 円	179 万 7372 円	723 万 8748 円
2010 年	45 万 9943 円	189 万 1248 円	741 万 564 円
2009 年	46 万 4619 円	206 万 9196 円	764 万 4624 円
2008 年	46 万 7664 円	207 万 8592 円	769 万 560 円
2007 年	46 万 9599 円	206 万 4405 円	769 万 9593 円
2006 年	46 万 3768 円	204 万 9580 円	761 万 4796 円



先日、岡部先生から電話がかかってくるまで、昨年の十一月号に掲載した、「私の人生を振り返って」の内容で、教員として一番印象に残っていることと言いつたことがあったので付け加えて欲しいという連絡がありました。先生が最後に勤められた大浦小学校の時の話でした。それは、「当時田川市の小学校には、大浦小学校だけ合唱クラブがありました。」

それは、岡部先生が提案して始められた合唱クラブであった。それで、田川市がNHK少年少女合唱団を呼んだときに、指導していた子どもたちと一緒に出演したことがある。」という事でした。そのことをぜひ調べて欲しい、しかしその時の写真や資料は家にあると思うが、どこにあるかわからないという事でした。早速、大浦小学校や市立図書館などを探し回ったところ、中学校の先生をしていた加来国代先生の家に、当時大浦小学校五年生だった娘のピアノを弾いている写真を発見す

もらったことをしみじみと話されていました。松田さんと会って、岡部先生のことをお話すると、懐かしそうに田川市の中で女性のPTA会長の第一号だった話や、自分の生い立ち等をしみじみと語り、私が訪ねたことを本当に歓迎して頂きました。松田さんの、ご健勝を祈りつつ八十五歳になられた、元気な松田さんの写真と、昭和五十一年五月十六日に岡部先生が指揮をして子どもたちが歌っている写真を掲載して、報告とします。



ピアノを弾く加来さ

指揮をする岡部先生

ることが出来ました。それから、その当時のPTA会長をしていた、松田会長が、合唱祭に参加するための服を作るために保護者を動員して手作りで服を創って



1年担任の岡部先生



当時 PTA 会長の

松田さん



## 退職教職員互助会に加入している会員へのお知らせ

### 療養補助金制度とは？

会員本人が受けた、健康保険適用の診療について、月別、病院別、入院別、外来別、歯科別の一ヶ月の自己負担額から、それぞれ三千円を控除した額の七十％（二〇二二年四月受診分からは六〇％）（百円未満切り捨て）を、申請により給付します。

なお、保険機関（保険証の発行元）から附加給付または高額療養費として払い戻しがある場合は、その金額を控除します。

また、医薬分業の病院等で診療を受けた場合のくすり代は診療費と合算できます。

A病院四月（外来五〇〇〇円＋くすり代二〇〇〇円）－三〇〇〇円）×七〇％＝二八〇〇円給付  
B病院四月（入院一八五〇〇円＋二、〇〇〇円）×七〇％＝一〇八〇〇円給付（百円未満切り捨て）  
請求できる期間（締め切り）について

請求期間は、受診した月から一年間です。（例・今年四月受診分→翌四月末日まで）

受診した月の翌月以降にご請求ください。（当月中の請求不可）

振込みについて

送金通知は送付しておりませんので、記帳にてご確認ください。加入届に記入された指定口座に送金いたします。口座変更の場合は、すみやかに当協会へご連絡ください。

なお、受診月から一年以内にご請求ください。

- ・ 十日までに届いたご請求→翌月十日振込
- ・ 十日を過ぎて届いたご請求→翌々月十日振込

\*但し、健康保険が一割または二割負担の方は、一ヶ月の外来合計が一四、〇〇〇円以上（二〇一八年八月受診分からは一八、〇〇〇円以上）ある場合に限り、病院を分けずにまとめて添付し、ご請求いただくことができます。（外来のみ。入院は請求書を別にしてください。）

一般財団法人福岡県退職教職員協会

**互助会の方へその制度は知っているけれども、一度の活用したくない方が多いのではございませんか？**

もし、わがうつなべて活用したことのない方、領収書を保管しておれば、事務局で書類の整理等をしてお世話をします。事務局の藤崎まで電話をください。

（電話番号は0800552616362）

## 慶びのお知らせ



会員の香田實先生が四月一日「瑞宝双

光章」の叙勲の栄誉を受けました。本当

におめでとうございます！

令和2年

1月30日発行

連絡先

080-5261-3632

藤崎嘉丈

年頭のあいさつ

あけましておめでとうございます。令和に成って初めてのお正月が終わりました。今まで以上に厳かで気高い年の初めと成ったこととお喜びいたします。

さて、世の中は益々、少子高齢化が進み二〇二五年には、六十五歳以上の人口が全人口の三分の一に成ると推計されています。

私たちの生活は、年金で何とか暮らしを立てていますが、今後さらに年金額が減らされ、我々の生活が益々厳しくなることが予想されます。

自分達の生活を守ることや後に続く後輩達の生活を守る為にも、退職公務員連盟の存在が大きな力となります。会員間の連携と親睦を図りながら連盟の活動を盛んにしましょう。

また、数は力ですから仲間を増やす取り組みをしなければなりません。幸い田川市支部は、良く団結し、支部活動も盛んです。

前述したことを今年一年間の活動目標として、健康に気をつけ会員間の親睦を図り、元気で楽しい田川市支部活動を楽しみましょう。

福岡県退職公務員連盟から今までの労をねぎらい功労賞が送られました。三名とも、大正・昭和・平成・令和と四つの元号を生き抜いてこられました。



今年 98 歳になる、岡部先生「ここまで来た 100 歳まで頑張る！」と力強く言ってくれました！



今年 94 歳になる、久保先生「嫁にいつまでも迷惑かけたくない。」と済まなさそうに…いやこれは世の常です！



今年 96 歳になる、小路先生男性では最高齢！ご夫婦で糸田の施設で元気に暮らしています。

県連の、会報四十三号でも掲載されていますが、県連本部の理事をすることになりました。当初は会計を担当する予定でしたが、状況が変わり、事務局長をすることになりました。大変な重職で、不安ですが、厳しい実態だからこそ夢をもって取り組みたいと思っています。

### 年金情報及び社会情勢

昨年、八月に出された年金の財政検証でも、明らかのように特に、後期高齢者の介護福祉・医療については、厳しい状況にあります。それらについての情報には常に注目していく必要があります。

今、一番厳しい状況に置かれているのは、五〇代の現役の公務員の方たちです。私の年代は（八年前）、退職した時から、年金の七割は支給されていました。しかし、今は、無年金です。ですから、再任用・再雇用で働かないと生活が出来ません。退職金又は貯蓄を切り崩さなければなりません。一刻も、そのような不安定な状態をなくす必要があります。その対策として、公務員の六十五歳定年制が早く法制化される必要があります。

**2019/12/18 19:08** 政府は、国家公務員の定年を六〇歳から六十五歳へ段階的に引き上げる国家公務員法などの改正案について、今年の通常国会に提出する方向で調整に入った。

改正案は、六〇歳を迎えた翌年度から給与を七割程度に減らして人件費の膨張を抑制する仕組みを採用。定年は二〇二二年度から三年ごとに一歳ずつ引き上げ、二〇三三年度に六十五歳とする方針だ。法案は与党の意見も踏まえ、今年の四月をめどに国会提出する日程を描いている。

現在在職老齢年金の基準額が二十八万で（賃金が二十八万以上であると年金がストップされる）それを、四十七万へ引き上げることが検討されている。それが国会に通過すれば、現在の五〇代の公務員は、再任用されながら年基金が一部支給されるようになる。



退公連は、このように現在、再任用・再雇用でその場をしのいでいる、公務委員のおかれている状況から早く脱却するように政府に、毎年要請活動をしています。そのことを現役の先生たちに知らせ、退公連の会員又は、準会員になるように進めていく必要があります。

2019年12月26日

注目の発言集

### 安倍首相「国難とも言える状況」少子化対策推進を指示

ことし1年間に生まれた子どもの数を示す「出生数」が、はじめて九〇万人を下回る見通しとなった。ことを受けて、安倍総理大臣は少子化対策を担当する衛藤一億総活躍担当大臣に対し、あら



る施策を動員して対策を進めるよう指示しました。

- 実は二〇一五年〜二〇二〇年頃までの日本は人口ピラミッド的には非常に良い時期となっています。団塊ジュニアと呼ばれる第二次ベビーブーム（一九七一年〜一九七四年）に誕生した世代が四〇歳前後となり、消費が活発な時期が続いているからです。
- ちなみに、本来は彼らが三〇歳〜四〇歳であった二〇〇五年〜二〇一五年に大規模な少子化対策を行なっていれば、母数が多い分、効果も大きかったはずですが、**時すでに遅しとなりました。**
- それより下の世代は、少子化が進み、ピラミッドの形状は下に行くほど細くなっています。
- **今後、抜本的な対策をとらない場合、経済成長や社会福祉面で問題が拡大する可能性があります。**

## 訃報のお知らせ

花村友子先生のご主人の利彦先生が令和元年十一月十三日に他界いたしました。満八十九歳でした。京都病院で入院加療していましたが、家族の願いもむなしく力尽きました。ご冥福をお祈りいたします。

井手上正行先生は、明寿苑で元気に暮らしていましたが、令和元年十一月十六日の突然の訃報にびっくりしました。今年は、満八十七歳で、県連から米寿のお祝いが届く予定で楽しみにしていましたが、それも叶わず残念でなりません。葬儀は日本キリスト教団田川教会で家族葬という事で、事務局は後になって分かり急遽お参りに行きました。教会ですので、初盆は行われず、今年の十一月に教会で、記念集会が開かれます。ご冥福をお祈りいたします。

加治邦秀先生が、令和二年一月十日自宅で、療養していて家族と一緒にいつも通りに過ごしていましたが、突然倒れられて病院で息を引き取られたという事でした。奥様の昌子先生も、最後のお礼の言葉の中で、本当に苦しまずに天国に召されたことが家族にとって救いであつたと話されました。十一月の「退公連たより」にも掲載してあるように、米寿のお祝いと九月十六日の敬老の日に向つたとき一人で、きついとは言っていました。玄関まで来て賞状を受け取ったばかりだったので事務局もびっくりしています。遺影の赤い釣り用のシャツを着た笑顔の先生の姿が印象的に今でも頭に残っています。天国でも釣りを楽しんでください。

## 新型コロナウイルスによる肺炎の流行

今朝、中国の武漢から約二百人の日本人がチャーター機で帰国しました。その中の、二人が肺炎と診断され、十二名が救急車で運ばれ入院したと報道がありました。また、第二便のチャーター機が飛ぶという事です。新型コロナウイルスは、それに効く特効薬がなく抗生物質を急いで作らなければなりません。ウイルスは、生物の体内でしか増殖が出来ません。ヒトからヒトへ感染する中で、感染力が強くなっていきます。

二〇〇二年に発生した、サーズは感染者八〇九八名うち、死亡者七七四名でした。終息するのに九ヶ月かかりました。目に見えない、ウイルスに感染しないためには、外には、むやみに出かけないようするしかありません。ご自愛をお願いいたします。

退公連田川市支部

たよい

1月号

令和3年

1月25日発行

連絡先

080-5261-3632

藤崎嘉丈

年頭のあいさつ（支部長 道富雄）

令和三年の年頭に当たり一言ご挨拶をさせて頂きます。昨年はコロナに始まり、コロナに暮れました。

年の初めは、家族と新年の挨拶をしたり、親類や知人へのあいさつ回りをしたり、初詣や何かのイベントへ出かける等、楽しい行事が目白押しです。歳をとっても何となく心うきうきする歳の初めですが、今年は、全く例年と異なり辛抱の年明けです。

国や県の指導を受け入れ、不用不急の外出は控え、ひっそりと暮らしているはずなのに、コロナは収束するどころか、逆に広がりを見せています。特に高齢者や基礎疾患を持っている人は大変危険です。医療現場も患者の受け入れが出来なくなる、医療崩壊と言葉も飛び交っています。

兎に角、私達高齢者は、出来るだけ三密をさけて家の中で過ごし、もし、外に出ることがあれば、マスクをし、帰ったら・うがい・手洗いをして、コロナの病原体を家に持ち込まないように心がける事が肝要です。一昔前流行した、インフルエンザ対策を思い出して、実行するのが良いようです。くどくど述べましたが早く皆様とお会いするのを楽しみにしています。

追伸

九月に支部たより出して、十一月に出す予定が今まで出せませんでした。コロナの感染拡大の中で、班長を通して配ることが出来なかった事をご了承頂きたいと思えます。それで、今回だけは会員全員に郵送をすることに致しました。

ところで福岡も緊急事態宣言が発令されました。そのような状況の中で、事務局として会員の皆様の状況が全くつかめていません。もしできる方は、近況報告・支部への要望等なんでもいいですので電話またはハガキなりお手紙を頂ければ幸いです。

連絡先

郵便番号八二六〇〇四三  
田川市大字奈良一七一六一五

事務局長 藤崎 嘉丈

令和四年から医療費の窓口負担が一割負担から二割負担へ！

後期高齢者（七十五以上）は窓口の医療負担が全員が一割負担でした。しかし、令和四年度から政府は、単身世帯で年収が二〇〇万以上また複数世帯で年収合計が三二〇万円以上は医療費の窓口負担割合を二割に引き上げることを決定しました。また、年収が三七〇万以上の世帯は三割負担と現役並みになります。このように、高齢者にとって医療費が益々大きく負担になってきます。この大きな原因は、少子高齢化によるものです。抜本的な解決策は、二十年後を見据えた少子化の脱却しかありません。菅首相は、不妊治療の保険利用化に向けて取り組んでいます。それが、それだけでは、先が見えませぬ。少子化を脱却する長期的なスパンでの大胆な政策が望まれます。

白寿・米寿のお祝いに記念品と賞状を県連から頂きました。



99歳の岡部さん施設の中でリーダー的存在です。



88歳の松崎さん自宅の玄関で笑顔で受け取ってくれました。



88歳の大瀬さん本人の代わりに長男の嫁さんが受け取ってくれました。

訃報のお知らせ

■ 昨年の八月十七日（八十六歳）に小路先生の奥様がご逝去されました。ちぎり絵が好きで、田川市のちぎり絵の講師として長年貢献されました。夫婦お二人で、施設入所して一緒に生活をして、いつも小路先生の事を心配されていました。しかし、奥様の方が先になってしまいました。ご冥福をお祈りいたします。

■ 大瀬啓爾さんは米寿のお祝いを九月にした時は、お元気でしたが、歳を越した一月八日自宅で静かに息を引き取られたという事が奥様から連絡がありました。奥様と二人で生活されていきましたので、奥様が一番お寂しいと存じます。



支部長 道 富雄

令和3年

12月1日発行

連絡先

080-5261-3632

藤崎嘉丈

第五波のコロナ禍が、解除されやっと落ちつきを取り戻した気配がします。しかし、外国の状況から、三回目のワクチンを来年の一月頃に打つ方向で、政府は動いています。更に、南アフリカで(オミクロン株)今まで以上に変異したウィルスが見つかったという事で、日本でも水際対策を行っていきます。

さて、一昨年の一月からのコロナ禍が続き、まる二年間総会等行事等が出来ませんでした。令和四年度は、行事が出来ることを祈っています。

(一)九月二十日敬老の日に五名の賀寿者の家を訪問して記念品と賞状をお渡ししました。



二世帯家族で、二階で過ごしている。足腰がしっかりしています。来年は、奥様が米寿のお祝いです。夫婦でいつまでもお元気でいて下さい。  
(米寿 緒方大搦さん)



恥ずかしいから(元気だから)いらないと言われましたが、押しかけていって小春日和の玄関先で記念撮影しました。本当にお元気で。(米寿 嶋津千鶴子さん)



大きな家で、一人暮らし。日頃は、野菜作りに精を出し、出来た野菜を隣近所に配っています。床の間で、記念撮影をしました。  
(米寿 城田澄江さん)



ご主人は、(覚さん)91歳でまだ100号の絵画を制作しています。サカエさんは、足が少し悪いけれども、ご夫婦で、助け合って生活しています。  
(米寿 片岡サカエさん)



ご主人の邦秀さんを一昨年亡くされて、隣に娘と孫は、いますが、一人暮らしです。生前の邦秀さんの話が盛り上がり、長居をしてしまいました。  
(米寿 加治昌子さん)

(二)今年のニューフェース(若い力が加わりました。宜しくお願い致します。)

①道高修一 教職 昭36年1月17日 北九州市八幡西区星ヶ丘6-26 60歳



今年の3月に金川小学校校長で退職され、現在は、弓削田小学校の特別支援学級の担任をしています。  
みちたか しゅういち  
 (道高 修一)

②平山喜善 教職 昭35年7月27日 田川市夏吉194-308 60歳



今年の3月に添田町の落合小学校の校長で、退職され、現在は、添田町の小、中学校で初任者研修の指導教員をしています。  
ひらやま きよさき  
 (平山 喜善)

(三)準会員(30人)

	所属	氏名	職名	性別	年齢
1	県社教	佐藤 栄一	社会教育指導員	男	55
2	金川中	小林 清	校長	男	59
3	鎮西中	金高 智典	校長	男	59
4	中央中	上原 誠司	校長	男	54
5	弓削田中	松内 隆泰	校長	男	57
6	後藤寺中	内山 博志	校長	男	56
7	鎮西小	三賀山 宏	校長	男	60
8	田川中	佐藤 秀樹	校長	男	54
9	猪位金学園	楠木 達也	学園長	男	59
10	田川小	菊川 靖子	校長	女	58
11	伊田小	田中 裕子	校長	女	59
12	大浦小	宮崎 博美	校長	女	58
13	弓削田小	出口 博雄	校長	男	54
14	後藤寺小	青木 康弘	校長	男	54
15	大藪小	山中 浩	校長	男	60
16	金川小	加藤 しのぶ	校長	女	54
17	弓削田小	武田 健一	教頭	男	52
18	中央中	宮川 和昭	教頭	男	49
19	猪位金学園	鎌田 由美子	副学園長	女	60
20	猪位金学園	西嶋 穰	教頭	男	52
21	後藤寺中	田中 良一	教頭	男	56
22	金川中	重松 計茂	教頭	男	57
23	鎮西中	児島 龍二	教頭	男	53
24	田川小	福澤 裕一郎	教頭	男	51
25	後藤寺小	中山 吉隆	教頭	男	52
26	大藪小	井上 功造	教頭	男	60
27	大浦小	小林 和美	教頭	男	55
28	金川小	山下 晃司	教頭	男	52
29	鎮西小	加藤 育朗	教頭	男	54
30	伊田小	坂本 紳二	教頭	男	54

今年度右表の方が準会員(年間五〇〇円)に、なって頂きました。現職で忙しいですが、一緒に、今後の定年退職後の年金について、一緒に学習していきたいと思っています。顔を合わせた時は、退公連についてぜひ話題にして下さい。

管理職だけでなく一般教職員や市職や県職・警察等広く準会員として広げていき長期的展望を持って組織拡大の取り組みをしていく必要があります。